

カラーインクジェットプリンター  
ML Tiger-1800B MKII

MPC (Mimaki Printer Controller)  
for ML Tiger-1800B MKII

# 操作ガイド

株式会社 ミマキエンジニアリング

<https://japan.mimaki.com/>

D203477-10

Original instructions

# 目次

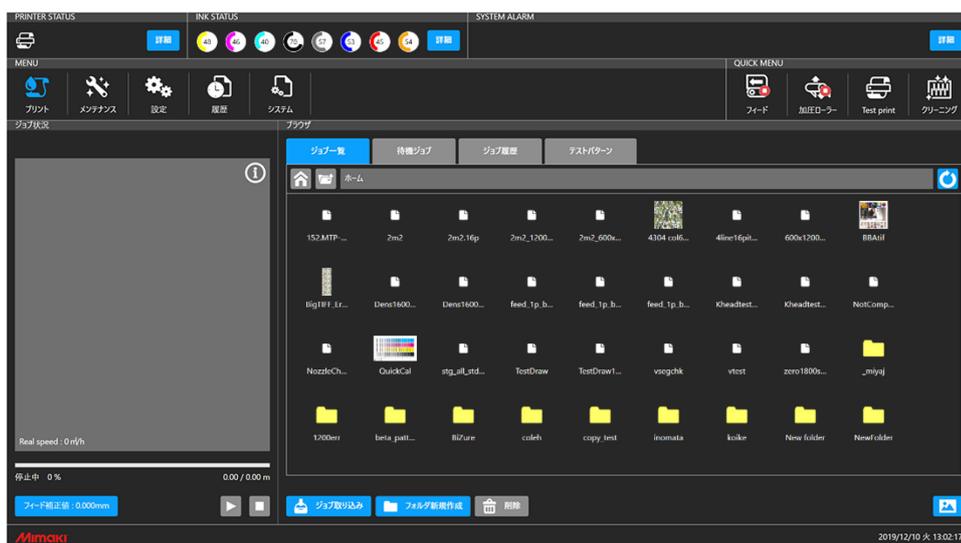
はじめに.....	4
画面構成の説明.....	4
ステータスバー.....	5
メニュー.....	6
操作方法の説明.....	7
タッチパネル/マウス操作方法.....	7
各コントロール操作方法.....	8
処理実行時の画面説明.....	9
処理実行時の画面説明.....	9
プリント操作.....	10
プリントコンテンツの説明.....	10
プリントまでの流れ.....	11
1.ジョブのインポート.....	12
1-1.リムーバブルディスクからインポートする。.....	12
1-2.ネットワークからインポートする。.....	15
2.プリントするジョブの選択.....	16
3.プリント条件の設定.....	17
4.プリント開始.....	19
プリント中の操作.....	20
一時停止.....	20
再開.....	21
キャンセル.....	21
プリント中のクリーニング.....	22
システムアラーム.....	23
エラー発生時の表示.....	23
ステータスバー表示.....	23
アラーム詳細表示.....	23
アラームアイコン.....	24
エラー内容.....	24
アラーム発生時の操作制限.....	25
待機中状態.....	25
プリント中状態.....	25
アラームのクリア方法.....	26
クリーニング.....	27
任意のタイミングによるクリーニング.....	27
オートクリーニング設定.....	29
推奨設定.....	29
オートクリーニング設定画面表示.....	29
オートクリーニング設定.....	30
メンテナンス.....	32
メンテナンスコンテンツの説明.....	32
メンテナンス手順 例) キャリッジ操作.....	33
設定.....	34
設定コンテンツの説明.....	34
設定手順 例) カラーバー.....	35
機能説明.....	36
ステータスバー.....	36
プリンタステータス.....	36
インク情報.....	37
システムアラーム.....	38

メニュー .....	39
メニュー構成一覧 .....	39
[プリント]メニュー .....	41
[メンテナンス]メニュー .....	46
[設定]メニュー .....	49
[履歴]メニュー .....	54
[システム]メニュー .....	55
クイック機能 .....	58
エラー一覧 (PLC) .....	59
エラー一覧(その他) .....	70
MPC, QPrint 機能対比表 .....	81
主要機能一覧 .....	81
QPrint - MPC 機能対比一覧 .....	82
[Print]タブ画面 .....	82
[Print queue]タブ画面 .....	84
[Machine]タブ画面 .....	85

## はじめに

本書は、ML Tiger-1800B MKII(以下、本機)向けのアプリケーションソフトウェア(Mimaki Printer Controller、以下 MPC)を用いたプリント操作、各種操作、設定方法について説明します。

## 画面構成の説明



- ① ステータスバー
- ② メニュー
- ③ クイックメニュー

- ④ コンテンツ

No	名称	内容
1	ステータスバー	プリンタの状態が表示されます。
2	メニュー	機能グループ別にまとめられたメニューです。
3	クイックメニュー	使用頻度の高い機能をこの画面から直接実行できます。
4	コンテンツ	メニューに応じた操作画面、情報が表示されます。

## ステータスバー

### 概要

プリンタの状態が表示されます。

### 画面説明



No.	項目	説明	解説
1	プリンタ状態 	プリンタの状態によりアイコンが変化します。	プリンタ状態の種類  プリント中  一時停止  待機中  メンテナンス中
2	インク情報 	インクスロット毎のインクカラーとインク残量を、グラフとパーセント(%)で表示します。インク残量が少なくなると各インクの右下にアイコンを表示します。	インク残量を示すアイコンの種類  インクニアエンド (インク残量:21%~25%)  インクエンド (インク残量:0%~20%) Ex.) インクエンド時の表示 
3	システムアラーム 	アラームが発生した際にアイコンが表示されます。アラームの詳細については <a href="#">システムアラーム(P.23)</a> をご覧ください。	アラームの種類  情報  警告  エラー

# メニュー

## 概要

機能グループ毎のメニューで構成され、選択したメニューに応じた機能がコンテンツエリアに表示されます。

## 画面説明



No.	メニュー	説明	主な機能
1	プリント 	ジョブの管理とプリントに関する操作を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリント実行</li> <li>・プリントキュー</li> <li>・プリント操作(一時停止/再開、キャンセル)</li> <li>・プリント進捗表示</li> <li>・ジョブの管理(インポート、選択、削除)</li> <li>・プリント履歴から再印刷</li> </ul>
2	メンテナンス 	プリンタのメンテナンスメニューです。各メンテナンスは、ウィザード形式で作業を実行できます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリーニング</li> <li>・ヘッドメンテナンス</li> <li>・ワイパー交換</li> <li>・洗浄ユニットメンテナンス他</li> </ul>
3	設定 	プリンタの設定メニューです。プリンタ本体の各種設定を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリント品質設定</li> <li>・プリンタメカ設定</li> <li>・自動機能設定他</li> </ul>
4	履歴 	各操作の履歴が表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリント履歴</li> <li>・各種メンテナンス履歴</li> <li>・アラーム履歴</li> <li>・操作履歴</li> </ul>
5	システム 	システム情報の表示と、システムの設定を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語設定(日、英)</li> <li>・システム設定/情報表示</li> <li>・バージョン情報</li> <li>・ライセンス情報</li> <li>・PC シャットダウン/再起動</li> <li>・アプリケーションノートの表示他</li> </ul>

## 操作方法の説明

### タッチパネル/マウス操作方法

タッチパネルとマウスによる、MPC の操作方法について説明します。

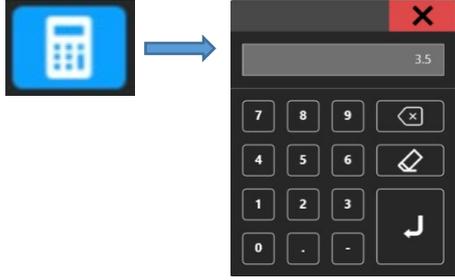
	操作	使用場面	タッチパネル	マウス
1	選択	<ul style="list-style-type: none"><li>・印刷する JOB の選択</li><li>・メニューの選択</li><li>・設定/操作項目の選択 他</li></ul>	操作: タップ 	操作: 左クリック 
2	長押し選択	<ul style="list-style-type: none"><li>・インポートする JOB を選択</li><li>・削除する JOB を選択</li></ul>	操作: 長押し 	操作: 右クリック 
3	リストスクロール	<ul style="list-style-type: none"><li>・JOB リストのスクロール</li><li>・履歴のスクロール 他</li></ul>	操作: スワイプ 	操作: マウススクロール 

本書ではタッチパネルによる操作説明を記載します。

マウスでの操作については、上記表を参照しタッチパネル操作をマウス操作に置き換えてお読みください。

## 各コントロール操作方法

MPC の各アイテムの操作方法について説明します。

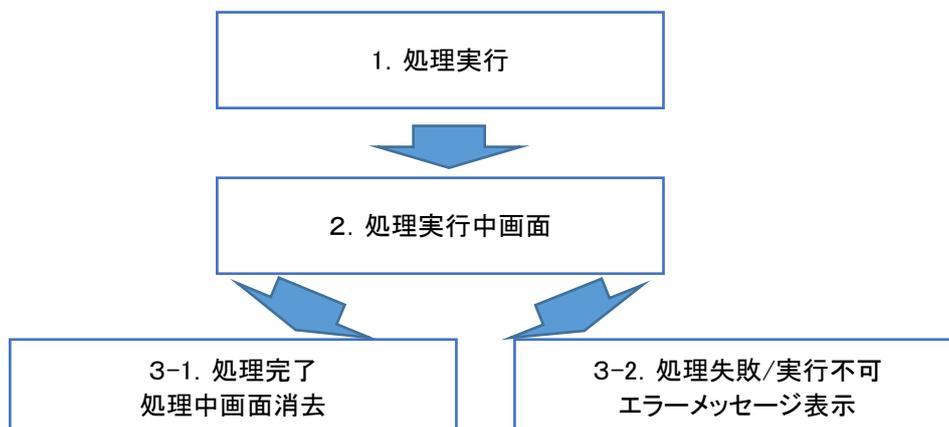
	コントロール名		使用場面
1	ON/OFF スイッチ	ON 設定   OFF 設定 	ON/OFF を選択する場合
2	ラジオボタン	 <ul style="list-style-type: none"> <li>● ソフト</li> <li>○ ノーマル</li> <li>● ハード</li> </ul>	複数選択肢からいずれか 1 つを選ぶ場合
3	数値入力 +-		数値を入力する場合
4	数値入力 テンキー		数値を入力する場合
5	ソフトウェア キーボード		アルファベット、記号を入力する場合

## 処理実行時の画面説明

処理を実行した際の処理中画面について説明します。

## 処理実行時の画面説明

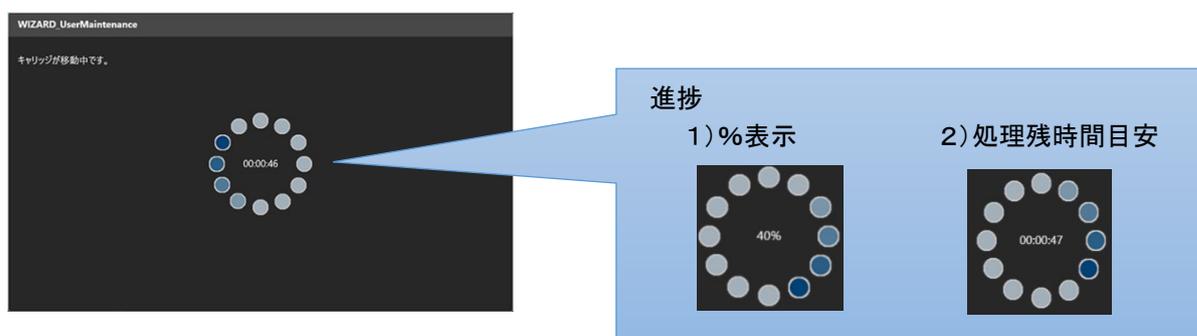
### 処理実行時の画面遷移



### 処理実行中画面

処理実行中に表示され、長い処理を実行する際は進捗が表示されます。

**重要!** 処理画面表示中は、誤操作防止のためその他の操作は受け付けません。



### 処理実行中画面

処理が失敗した際や処理が実行できる状態にない場合に、メッセージが表示されます。



メッセージ内容に従い、再度処理を実行してください。

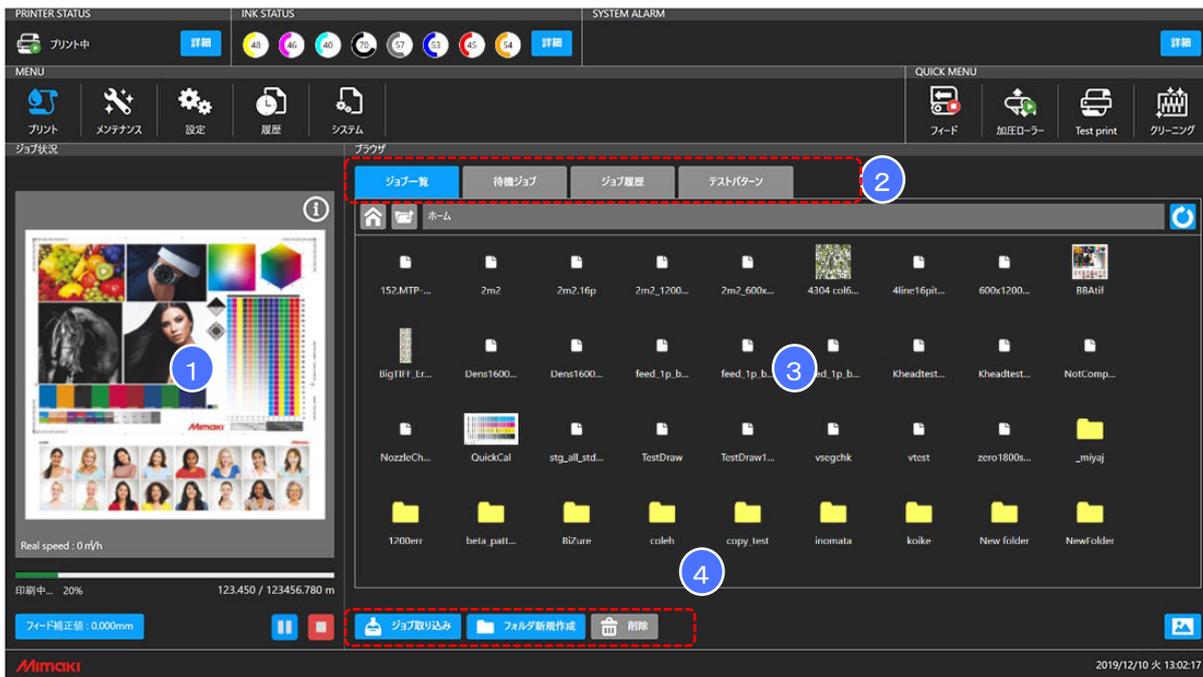
## プリント操作

ジョブの管理、選択したジョブのプリント操作手順について説明します。

### プリントコンテンツの説明

プリント操作はプリントメニューから行います。

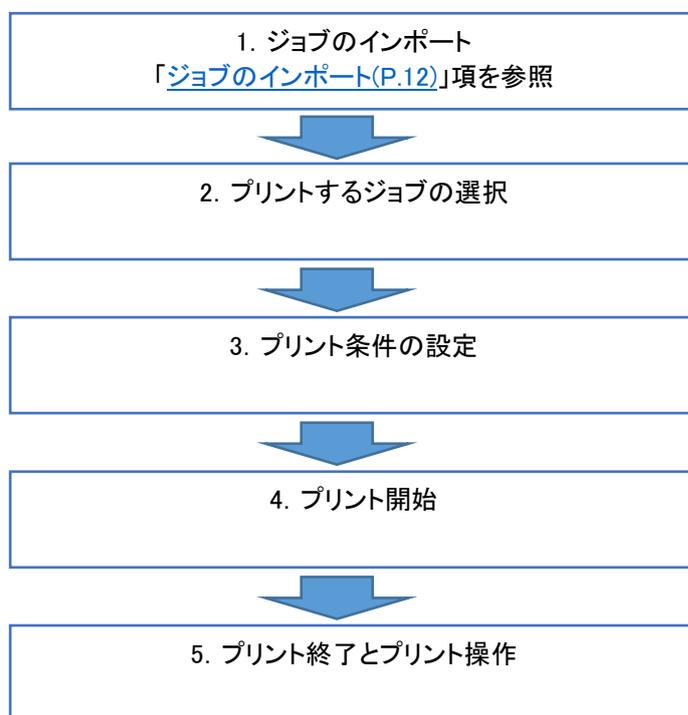
#### プリントコンテンツ画面構成



No	コンテンツ項目	説明
1	プリント状況エリア	<p>プリント中の状況が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プリント中ジョブ情報(サムネイル)</li> <li>・プリントステータス(進捗)</li> <li>・プリント中の一時停止/再開、キャンセル</li> </ul> <p>  一時停止                再開                キャンセル         </p>
2	ジョブ管理タブ	<p>ジョブに関する管理を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジョブ一覧: プリントジョブの選択、ジョブのインポート/削除</li> <li>・待機ジョブ: プリント待ちジョブの一覧</li> <li>・ジョブ履歴: プリント済みジョブの履歴 (履歴からジョブの再印刷可能)</li> <li>・テストパターン: 内蔵テストパターン(調整パターン含む)</li> </ul>
3	ジョブ一覧エリア	<p>ジョブ管理タブ毎に、ジョブの一覧が表示されます。 プリントする際は、一覧からジョブを選択します。</p>
4	ジョブ操作ボタン	<p>ジョブ一覧タブを表示している時に表示され、ジョブのインポート、削除、フォルダの作成を行います。</p>

## プリントまでの流れ

RIP アプリケーションで作成したジョブは、下記の手順でプリントします。



プリント前に以下のことを行なってください。

- ・ テストプリントを実施しノズル状態を確認してください。必要に応じてクリーニングを実施します。
- ・ 加圧ローラーが Down しメディアが抑えられているか確認してください。
- ・ インク残量、メディア残量を確認してください。
- ・ アラームが発生していないか確認してください。  
アラームが発生している場合は原因を取り除きアラームクリアを実施してください。

## 1.ジョブのインポート

プリントする場合、内蔵 PC にジョブをインポートしてください。

リムーバブルディスクからインポートする方法とネットワーク経由でインポートする方法について説明します。

**重要!** リムーバブルディスク上のジョブを直接選択することもできますが、プリント動作が遅延することがあるため、インポートを実行してからプリントすることを推奨します。  
※ 遅延: データ転送に遅延が発生し、プリントがスキャン毎に1秒程度、間を置く可能性があります。

### 1-1.リムーバブルディスクからインポートする。

RIP で作成したジョブは下記の手順でプリンタ内蔵 PC にインポートします。

#### 手順 1 リムーバブルディスク(USB メモリー)を内蔵 PC に挿入する。

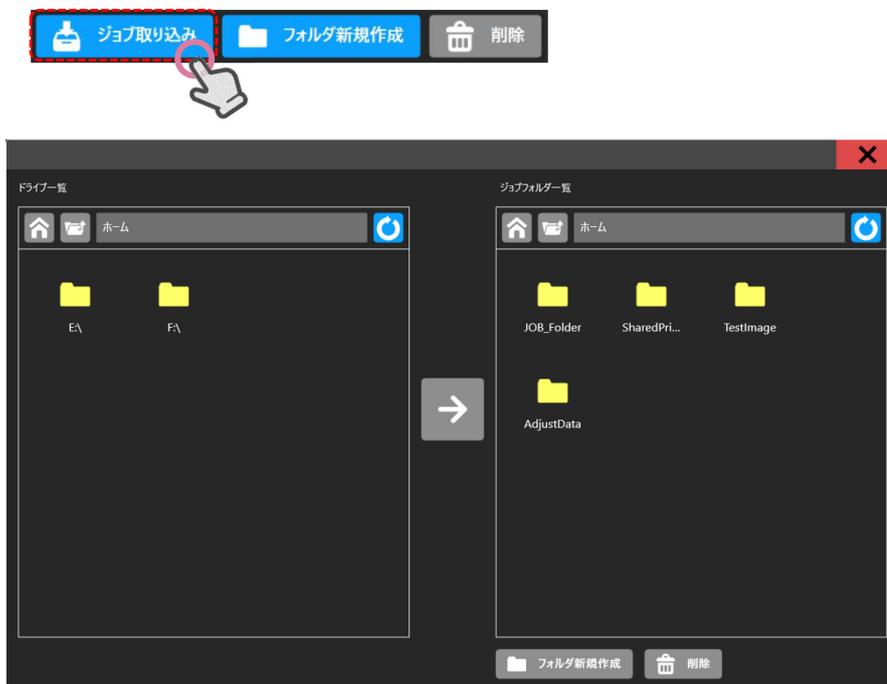
ジョブが入ったリムーバブルディスクを内蔵 PC の USB ポートに挿入します。



パスワード付きの USB は非対応です。

#### 手順 2 [ジョブ取り込み]ボタンをタップする。

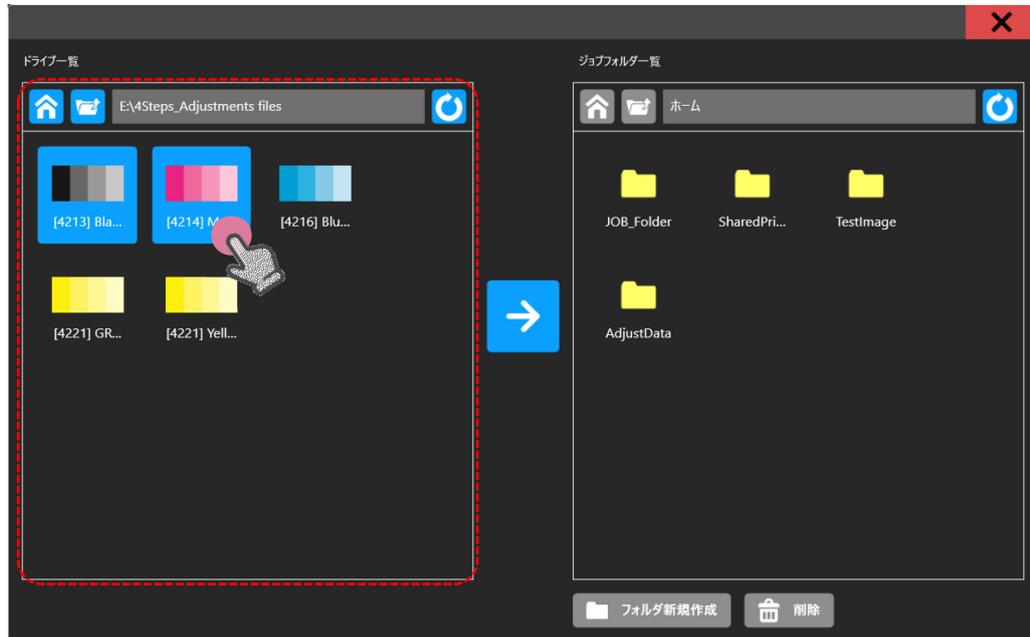
ジョブ選択後、[ジョブ取り込み]ボタンをタップすると[インポート]ダイアログが表示されます。



[インポート]ダイアログ

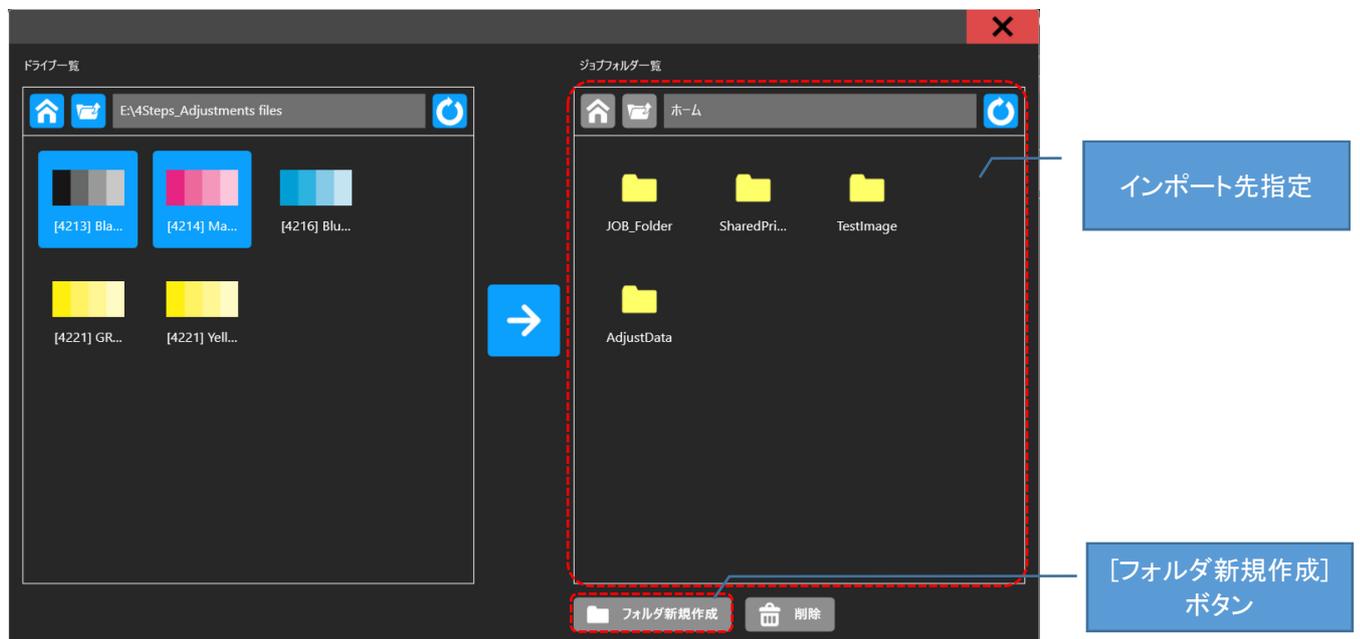
### 手順3 (画面左)インポートするジョブを選択する。

インポートするジョブが入ったフォルダに移動し、ジョブを長押しして選択します。



### 手順4 (画面右)インポート先を指定する。

ジョブをコピーしたいフォルダに移動します。



[フォルダ新規作成]ボタンをタップすると[フォルダ作成]ダイアログが表示されます。  
画面上でフォルダ名を入力して[Enter]キーをタップすると、入力した名前のフォルダを作成し、[フォルダ作成]ダイアログが閉じます。



[フォルダ作成]ダイアログ

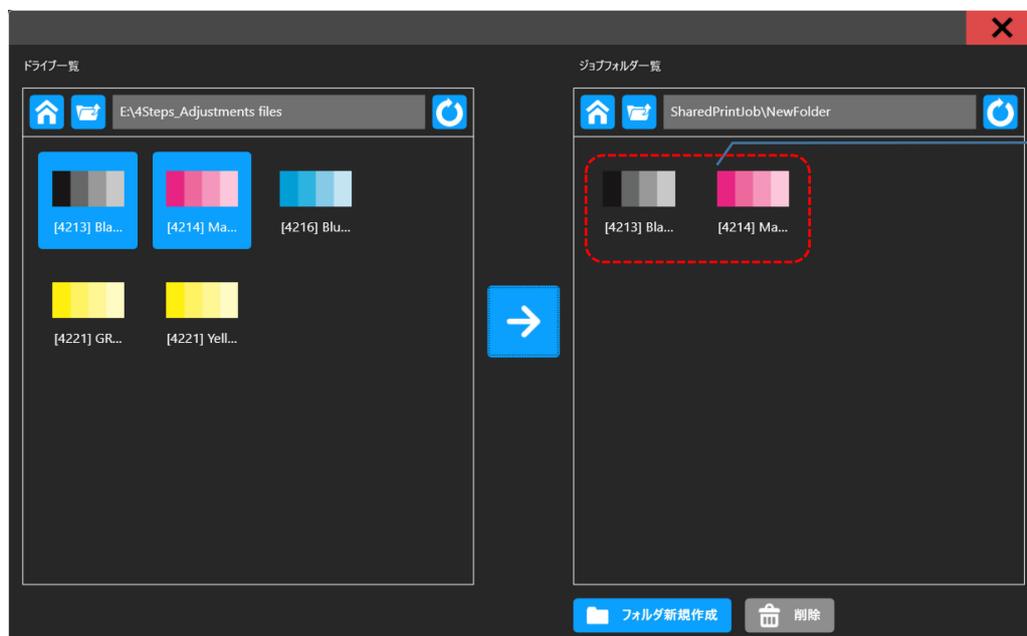
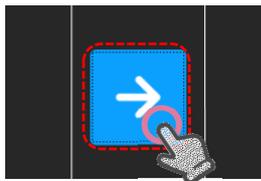


フォルダ名を入力しなかった場合は「NewFolder」という名前のフォルダが作成されます。  
既に同名のフォルダがある場合は、新規作成せずに[フォルダ作成]ダイアログが閉じます。

### 手順5 インポートを実行する。

インポートするジョブ、インポート先を設定後、ダイアログ中央の[実行]ボタンをタップします。

- ・ ジョブがリムーバブルディスクから指定パスにコピーされます。
- ・ 転送するジョブのサイズやリムーバブルディスクの性能により転送速度は異なります。



## 1-2.ネットワークからインポートする。

本プリンタの内蔵 PC にはネットワーク共有フォルダが設定されています。LAN に接続した他の PC から共有フォルダにジョブをインポートすることができます。

以下に、推奨するインポート方法について説明します。

※ 内蔵 PC の共有フォルダ[SharedJob]に RIP 済みジョブフォルダをファイル転送します。



ネットワーク環境によってはインポートできないことがあります。その場合は、ネットワーク管理者に確認してください。

### 手順 1 本装置の共有フォルダを検索する。(他 Windows PC より操作)

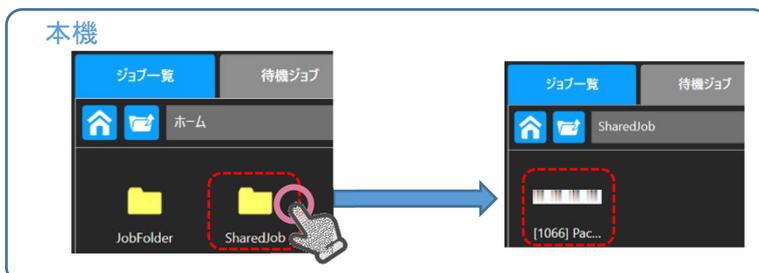
インポート元の PC (RIP PC 等) から、ネットワーク検索機能によりコンピューター名「TIGERMK2」を検索または、本機の IP アドレスを指定して共有フォルダを検索します。

### 手順 2 共有フォルダにジョブをインポートする。

「TIGERMK2」の共有フォルダ [SharedJob] にジョブをフォルダごとコピーします。



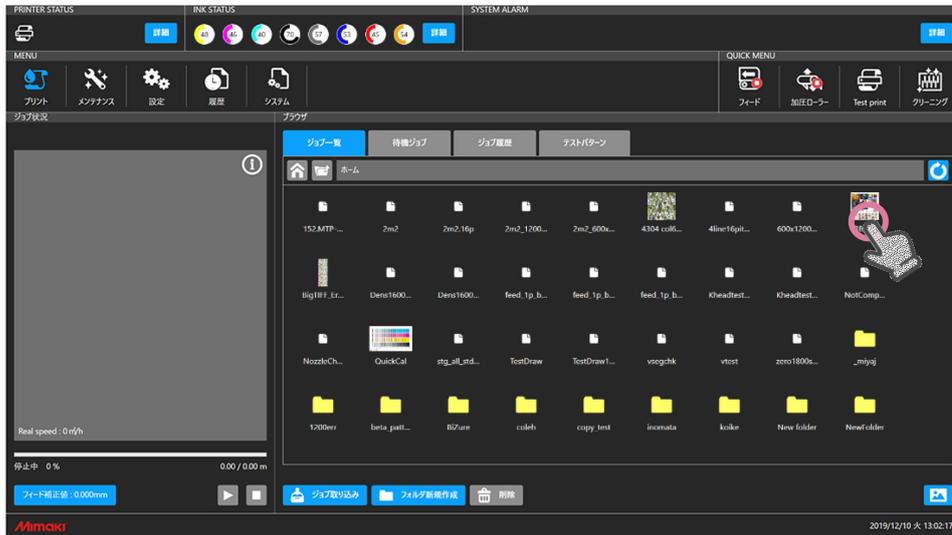
コピーしたジョブは、[プリントメニュー] - [ジョブ一覧タブ] の [SharedJob] フォルダからプリントすることができます。



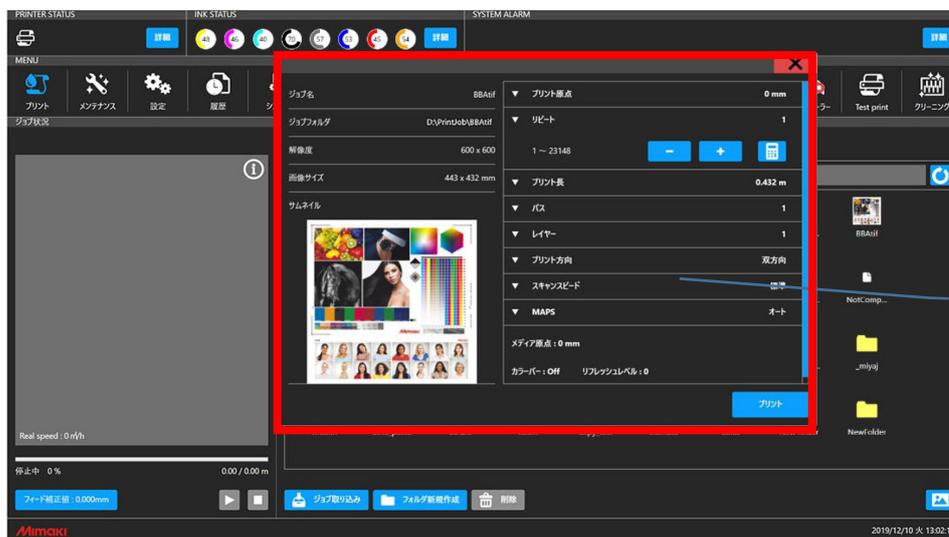
## 2.プリントするジョブの選択

ジョブ一覧エリアからプリントするジョブをタップすると、[プリント条件指定]ダイアログが表示されます。

**重要!** 一覧タブやジョブ履歴タブに表示されているジョブを PC 上から削除すると、表示はされますがプリントを実行するとエラーになります。



ジョブ一覧エリアから  
ジョブをタップ



[プリント条件指定]  
ダイアログを表示  
する

### 3.プリント条件の設定

[プリント条件指定]ダイアログに条件を入力しプリントを開始します。



[プリント条件指定]ダイアログ

No	設定項目	設定項目の説明と入力値の範囲
1	印刷原点	メディア原点を基準に印刷原点を指定します。 ・ 入力範囲:0mm～MAX1600mm ※ MAX はイメージ幅により変動 ・ メディア原点よりプリントを開始する左位置の値を入力
2	リピート	選択したジョブを繰り返しプリントする場合に回数を指定します。 ・ MAX:印刷長×リピート設定=10000.00m 以下 ※1
3	印刷長	選択したジョブを何 m プリントするかを指定します。 ・ 入力範囲:画像高さ ～ 9999.00 m ※1
4	パス	パスを指定します。 ・ 1 - 4 (パス) ・ ジョブの解像度によって選択可能なパス数が異なります。 Ex.)1200dpi 時は 2 パス以上で使用可能です。
5	レイヤー	レイヤー(重ね塗り回数)を指定します。 ・ 1 - 4 (レイヤー)
6	スキャン方向	印字を行うスキャンの方向を指定します。 ・ 単方向/双方向
7	スキャンスピード	スキャンスピードを指定します。 ・ ハイスピード(速い)/スタンダード(標準速) ※ Bigドットのジョブデータの場合、ハイスピードは選択できません。 ※ ハイスピードのジョブをスタンダード設定にするとプリント速度は遅くなります。
8	MAPS ※2	MAPS を指定します。 1) 設定 : オート (推奨) マニュアル (下記入力値を適用してください) 2) スピード : 50%～100% 50%に近いほどプリント速度が低下します。ジョブと画像品質に合わせて値を決定してください。 3) スムージング : 0%～100% プリントの重なり部分の濃度差を軽減します。 0%に近いほど濃い濃度となります。 ※メディア種に応じて最適な濃度に調節する必要があります。
9	設定情報表示	設定メニューで設定されている、以下の情報が表示されます。 プリント前に内容を確認してください。 ・メディア原点 ・カラーバー ※ 設定を変更する場合は、設定メニューより行ってください。

※1 リピート、印刷長は、設定した値と画像サイズによりそれぞれ変化します。

※2 MAPS: MAPS 機能 (Mimaki Advanced Pass System) とは、パスの境界を分散させ、送り縞を目立たなくする機能です。1Pass 印刷等、印刷条件によっては MAPS によるマスク模様が見える場合があります。

## 4.プリント開始

プリント条件を指定後、[印刷]ボタンをタップするとプリントが開始されます。

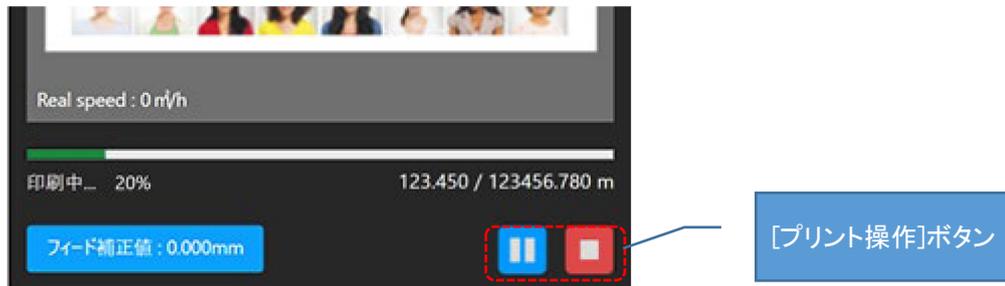


プリントが開始されると[プリント条件指定]ダイアログが閉じ、[プリント状況エリア]にプリント中のジョブ情報と進捗が表示されます。



## プリント中の操作

[プリント操作]ボタンをタップすると、プリントの一時停止/再開、キャンセルを行うことができます。



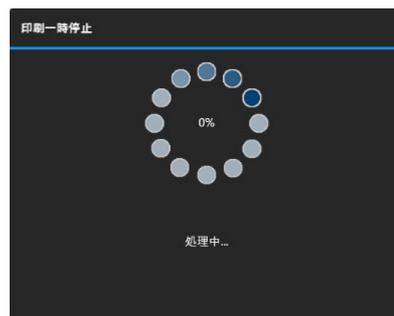
## 一時停止

プリントを一時停止します。

プリント状況欄内の[一時停止]ボタンをタップします。



一時停止が完了するまでの間、処理中画面が表示されます。⇒ 完了



[印刷一時停止]ダイアログ

一時停止処理をするとキャリッジがステーションに戻ります。  
キャリッジがステーションに戻ると処理が完了します。

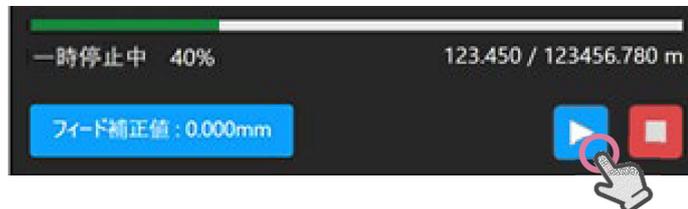


双方向印刷モードの場合に[一時停止]ボタンをタップすると、復路分のプリントをしてから停止します。  
[一時停止]ボタンをタップするタイミングによっては、一往復プリントした後、停止します。

## 再開

一時停止中のジョブのプリントを再開します。

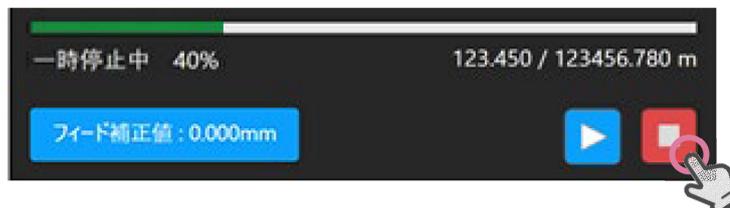
プリント状況欄内の[再開]ボタンをタップします。



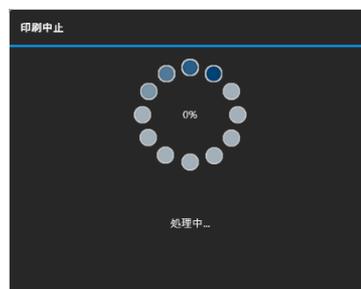
## キャンセル

プリントをキャンセルします。

プリント状況欄内の[キャンセル]ボタンをタップします。



キャンセルが完了するまでの間、処理中画面が表示されます。⇒ 完了



[印刷中止]ダイアログ

キャンセル処理をするとキャリッジがステーションに戻ります。  
キャリッジがステーションに戻ると処理が完了します。



キャンセル後、プリントキューに待機 JOB がある場合は次の JOB の情報がプリント状況エリアに表示されます。

次の JOB をプリントする場合は、 [再開]ボタンをタップしてください。

## プリント中のクリーニング

プリント中においても任意のタイミングでクリーニングを実行できます。

**クイックメニューまたはメンテナンスメニューからクリーニングを実行します。**

クリーニングについては、「[任意のタイミングによるクリーニング\(P.27\)](#)」をご覧ください。



一時停止後、キャリッジがステーションに戻りクリーニングが実行されます。



クリーニング終了後は、自動でプリントが再開されます。

## システムアラーム

システムアラーム欄には、プリンタで発生したエラー情報が表示されます。エラーが発生した場合の表示と、対処方法について説明します。

### エラー発生時の表示

エラーが発生すると、システムアラームエリアにアラームアイコンとエラーの内容が表示されます。エラー発生時に[詳細]ボタンをタップすると、詳細情報と[アラームクリア]ボタンが表示されアラームをクリアすることができます。

### ステータスバー表示

ステータスバーのシステムアラームエリアに、エラーレベルに応じた色でアラームアイコンが表示されます。



本エリアには、発生しているエラーの中でエラーレベルが一番高くかつ、発生時刻が最新のエラーが表示されます。

### アラーム詳細表示

システムアラームエリアの[詳細]ボタンをタップすると発生している全てのエラーが表示されます。

### アラーム詳細画面表示方法



## アラームアイコン

### 情報(エラーレベル:0)

アイコン色:黄色



#### 【アラーム内容】

インクニアエンドなどのように処置が必要な場合に発生します。

#### 【対応方法】

プリントを継続します。

アラーム内容を確認し情報に応じた処置をしてください。

### 警告(エラーレベル:1)

アイコン色:オレンジ色



#### 【アラーム内容】

インクエンドやインクタンクセット異常等、プリントまたはクリーニングの開始、継続が出来ない場合に発生します。プリント中に発生すると、一時停止状態になります。

#### 【対応方法】

プリントが一時停止します。

必要な処置を実施し、アラームクリアを行うとプリントを再開できます。

### エラー(エラーレベル:2 or 3) ※ FATAL 状態を含む

アイコン色:赤



#### 【アラーム内容】

Emergency 状態や、プリンタ異常など、プリントの操作または動作が出来ない場合に発生します。プリント中に発生すると、プリントがキャンセルされます。

#### 【対応方法】

プリントがキャンセルされます。

必要な処置を実施し、アラームクリア後に再度ジョブを登録してください。

## エラー内容

表示されているエラーの内容は以下の通りです。

[2] 0602:09 ( \_\_3\_\_ ) INK END

① ② ③ ④

#### エラー内容の読み方

- ① Level ⇒ エラーレベル (0-3)
- ② Code ⇒ エラーコード
- ③ Unit ⇒ エラー発生したユニット番号
- ④ Contents ⇒ エラー情報

## アラーム発生時の操作制限

エラー発生時、アラームレベルに応じて操作を制限します。プリンタ状態とエラーレベルに応じた操作を説明します。

## 待機中状態

待機状態でエラーが発生すると、エラーレベルに応じて操作が制限されます。

Level	操作制限	説明
0	全ての操作が可能です。	情報を確認し、各操作を実行してください。
1	プリントを開始できません。	プリントを開始できないエラーが発生しました。 エラー要因を取り除きアラームクリア実施後にプリントを開始してください。
2,3	プリントを開始できません。 その他の操作ができません。(エラー内容によります)	プリントを開始できないまたは、致命的なエラーが発生しました。 内容によっては、その他の操作も行うことができません。 エラーの要因を取り除き、アラームクリアを実施後に各操作を行ってください。

※ Level0 以外の、インク供給系のエラーが発生した場合はクリーニングが制限されます。

## プリント中状態

プリント中にエラーが発生すると、エラーレベルに応じてプリント動作が一時停止または中止します。

Level	操作内容	説明
0	プリントが継続されます。	処置が必要な場合は、一時停止またはキャンセルしてください。
1	プリントが一時停止されます。	インクエンド等、プリントを継続するために処置が必要なエラーが発生しました。 エラーの要因を取り除き、アラームクリアを実施後にプリントを再開してください。 ※中断したところから、プリントが再開されます。
2,3	プリントがキャンセルされます。	ジャム等、プリントを継続できないエラーが発生しました。 エラーの要因を取り除き、アラームクリアを実施後に再度ジョブを選択してプリントを開始してください。 ※再度選択したジョブの先頭からプリントが開始されます。



エラーが発生した際は、エラー一覧でエラーコードの内容を確認して、指定の処置を実施してください。  
処置実施後も状況が改善しない場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。

## アラームのクリア方法

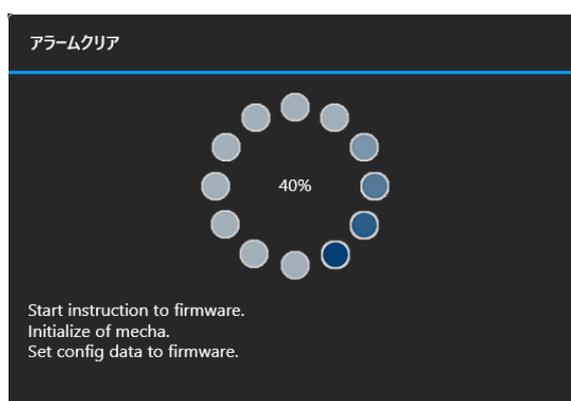
エラー発生時はエラーレベルに応じた処置を実施後、アラーム詳細画面からアラームクリアを行なってください。

[アラームクリア]ボタンをタップします。



[アラームクリア]ボタンタップ

アラームクリアが完了するまでの間、処理中画面が表示されます。⇒ 完了



【アラームクリアダイアログ】

アラームクリアに成功すると[アラームクリア]ダイアログが閉じ、アラーム詳細画面がクリアされます。



誤った処置や不十分な処置であった場合は、エラーをクリアできず再度アラームが表示されることがあります。その際は、再度エラー内容に応じた処置を実施してください。



アラームをクリアしても本機の動作が不安定な場合は、[システム] - [電源] - [マシンリセット]メニューから、本機のリセットを実施してください。

## クリーニング

ヘッドのクリーニングについて説明します。

※ 待機中またはプリント中のオートクリーニング設定については、設定メニューから行います。

### 任意のタイミングによるクリーニング

プリント開始前のテストプリントによるノズルチェック結果が悪かった場合や、プリント中にノズル抜け等の不良を発見した際に実施します。



クリーニングを実行できるタイミング

- 1) プリンタが待機状態の時
- 2) プリント中の時 ※ 一時停止操作をすることなく実行できます。



任意のタイミングによらず、システムは一定間隔ごとに待機中、プリント中を問わず自動でクリーニングを実行します。

#### 手順1. クリーニング実行画面を開く。

(1) クイックメニューから開く。

クイックメニューから、[Cleaning]を選択します。

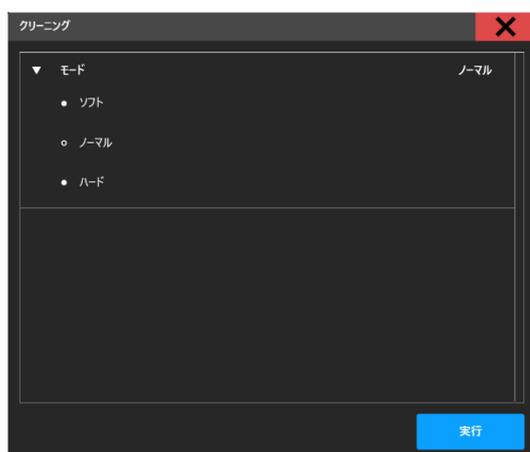


(2) メニューから開く。

メンテナンスメニューから、[Cleaning] - [Cleaning]を選択します。

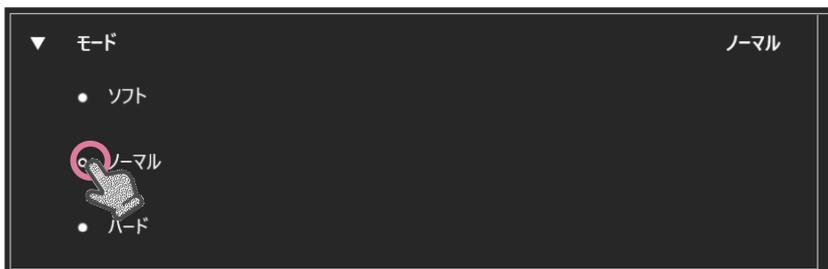


上記の(1)または(2)の操作により、クリーニング実行画面が表示されます。



## 手順2. クリーニングモードを選択する。

クリーニング実行画面内の Mode 選択欄から、クリーニングモードを選択します。



各クリーニングモードの主な用途

	モード	用途	所用時間
1	ソフト	プリント前など、ノズル表面をリフレッシュする場合	約 50 秒
2	ノーマル	ノズルが複数抜けている場合	約 1 分
3	ハード	ノズル詰まりがノーマルクリーニングで回復しない場合、ノズル詰まりが多い、またはヘッドの充填時	約 1 分 30 秒

## 手順3. クリーニングを実行する。

クリーニング実行画面内の実行ボタンからクリーニングを実行します。



クリーニングが開始され、クリーニング中画面が表示されます。  
クリーニングが終了すると、クリーニング中画面が消えます。

## オートクリーニング設定

オートクリーニングを使用することにより、プリント中または待機中に自動でクリーニングを実施し、ノズルを正常な状態に維持します。

オートクリーニングを設定した時点から、設定した周期がスタートされます。  
※ 任意のタイミングでクリーニングをした場合、その後から設定した周期が再スタートされます。

## 推奨設定

吐出安定性を確保するための、推奨設定は下記の通りです。

インク種類	プリント中		待機中		
	モード	間隔 印刷時間 [min]	モード	フラッシング 回数	時間 [min]
MLRc500	Normal	30	Normal	3	30
MLSb510	Normal	30	Normal	3	30
MLSb520	Normal	30	Normal	3	30

※ プリント中のオートクリーニング設定は距離による間隔設定もできますが、作図モードによりタイミングが異なるため時間による設定を推奨します。

## オートクリーニング設定画面表示

メンテナンスメニュー内の[オートメンテナンス] - [クリーニング(プリント中)] または[クリーニング(待機中)]を選択し、設定画面を表示します。



## オートクリーニング設定

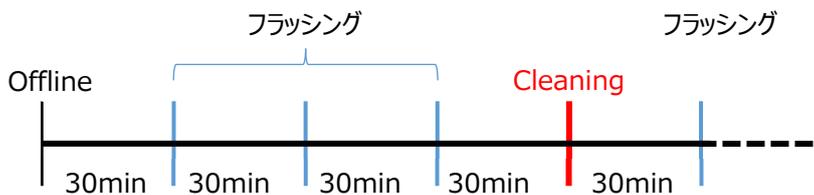
### 待機中のオートクリーニング設定



- ① 待機中のオートクリーニング On/Off
- ② 時間周期 (min)
- ③ クリーニングモード (Soft、Normal、Hard)
- ④ クリーニングとクリーニング間のフラッシング On/Off
- ⑤ ④を設定した場合のフラッシング回数

設定例) 時間: 30 分、フラッシング: ON、フラッシング回数: 3 回

設定後、30 分毎にフラッシングを実施し、設定 2 時間後にクリーニングが実施されます。



## プリント中のオートクリーニング設定

項目	設定
① クリーニング (プリント中)	On
② 実行間隔タイプ	時間
③ 実行間隔 (距離)	0 m
④ 実行間隔 (時間)	30 min
⑤ モード	ノーマル

- ① プリント中のオートクリーニング On/Off
- ② 周期のタイプを選択 プリント距離/プリント時間
- ③ ②でプリント距離を選択した際のプリント距離(m)
- ④ ②でプリント時間を選択した際の時間周期(min)
- ⑤ クリーニングモード(Soft、Normal、Hard)

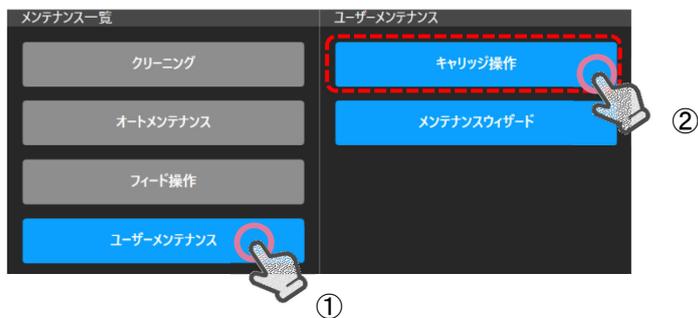


## メンテナンス手順 例) キャリッジ操作

キャリッジ操作を例に、手順を説明します。

### 手順1 メンテナンスアイテムを選択する。

[ メンテナンスメニュー] - [ユーザーメンテナンス] - [キャリッジ操作]を選択すると、[キャリッジアウト]ダイアログが表示されます。



### 手順2 キャリッジアウト操作を実行する。

[キャリッジ操作]ダイアログから操作ボタンをタップしてキャリッジの操作を実行します。



※ ダイアログの構成は、メニューにより変わります。

## 設定

ユーザーが設定可能な印刷品質やオートメンテナンスに関連する設定、周辺装置の動作条件や機器の動作などの設定方法について説明します。

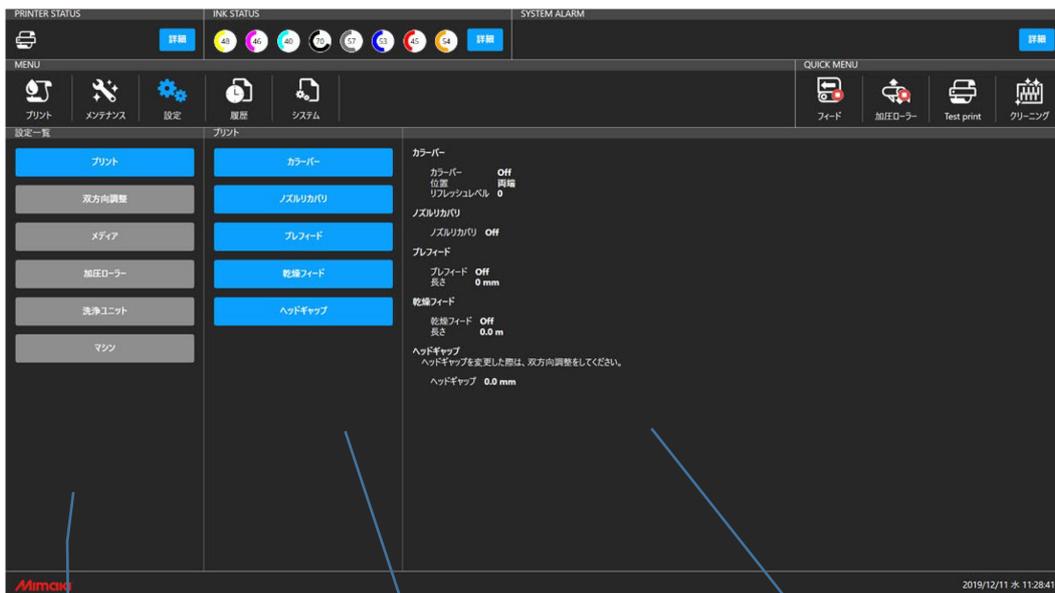
### 設定コンテンツの説明

設定操作は設定メニューから行います。

#### 設定コンテンツ画面の説明

[設定一覧] - [設定項目]から設定する項目を選択します。

[設定一覧]を選択すると、設定項目設定内容一覧に各設定項目の設定値を表示します。



設定一覧

設定項目

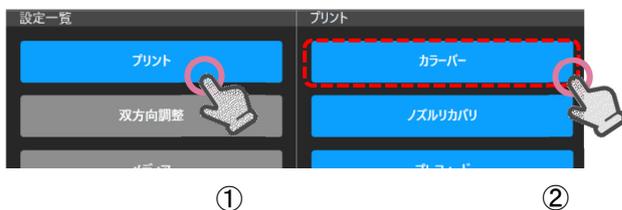
設定項目設定内容一覧

## 設定手順 例)カラーバー

カラーバー設定を例に、手順を説明します。

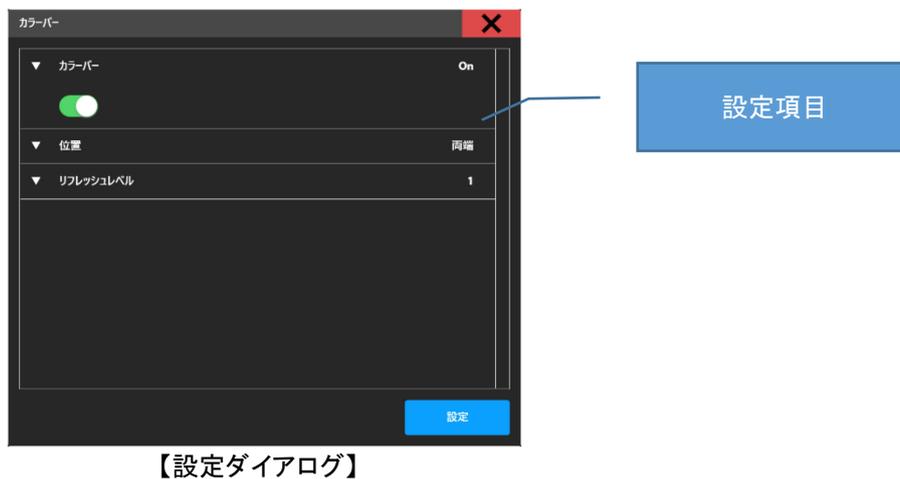
### 手順1 設定項目を選択する。

[設定メニュー] - [プリント] - [カラーバー]を選択すると、[設定]ダイアログが表示されます。



### 手順2 設定値を入力する。

[設定]ダイアログ内の各種項目で値を入力または選択します。



### 手順3 設定を確定する。

[設定]ボタンをタップし設定を確定します。設定完了後は[設定]ダイアログが閉じ、設定内容は設定項目設定内容一覧に反映されます。



## 機能説明

本章ではタッチパネルによる操作を記載します。  
マウスでの操作については、タッチパネル操作をマウス操作に置き換えてお読みください。

### ステータスバー

#### プリンタステータス

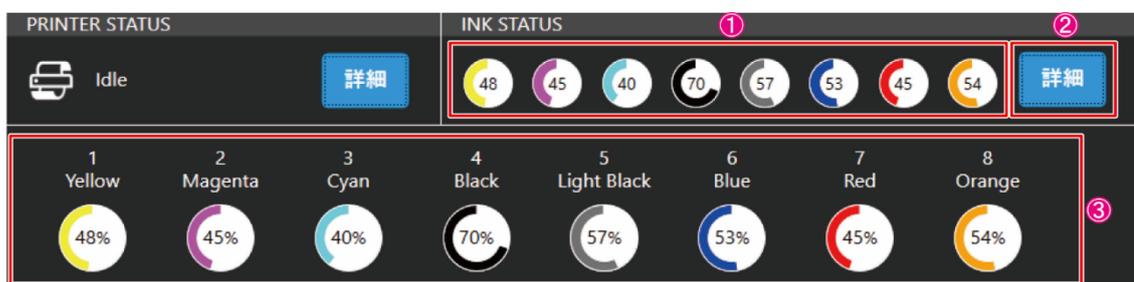
プリンタの状態が表示されます。



No.	名称	アイコン	説明
1	プリンタ状態アイコン		初期状態
			待機中
			プリント中
			一時停止中
			メンテナンス中
2	プリンタ状況説明	-	待機中 / プリント中 / 一時停止中 / クリーニング中
3	詳細		タップするとメカ状態が表示されます。
4	メカ状態表示	 キャッピング / 加圧ローラー / フィード / 後方フィード / ベルトヒーター / 換気ファン / 洗浄水 / ブラシの状態が表示されます。	

## インク情報

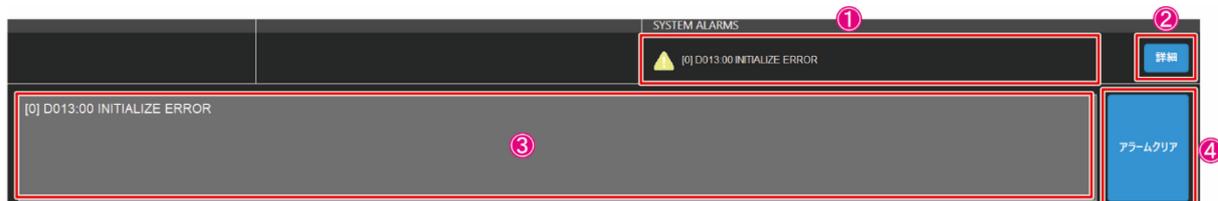
インクスロット毎のインクカラーとインク残量がグラフとパーセント (%) で表示されます。インク残量が少なくなると各インクの右下にアイコンが表示されます。



No.	名称	アイコン	説明
1	インク情報		通常表示 (インク残量: 26%~100%)
			インクニアエンド (インク残量: 21%~25%)
			インクエンド (インク残量: 0%~20%)
2	詳細		タップするとインク毎に情報が表示されます。
3	インク情報詳細表示	<p>インク毎に No.と色名とインク残量が表示されます。</p>	

## システムアラーム

本機でエラーが発生した際にアラーム情報が表示されます。



No.	名称	アイコン	説明
1	アラーム情報	 : 黄色	情報 (エラーレベル: 0)
		 : オレンジ色	警告 (エラーレベル: 1) プリントが一時的に停止されます。
		 : 赤色	エラー (エラーレベル: 2 or 3) プリントがキャンセルされます。 致命的な状態を含みます。
2	[詳細]ボタン		アラームの詳細な内容が表示されます。 [2] C107 : 03 ( _4_1)MDL Error 1 2 3 4 1: Level: エラーレベル (0~3) 2: Code: エラーコード 3: Unit: エラーが発生したユニット番号 4: Contents: エラー詳細
3	アラーム詳細	—	アラームの詳細情報が表示されます。
4	[アラームクリア]ボタン		アラームをクリアします。

## メニュー

メニューは機能毎に構成され、選択したメニューの機能項目がコンテンツエリアに表示されます。



No.	名称	アイコン	説明	参照先
1	プリント		ジョブの管理とプリントに関する操作を行います。	P. 41
2	メンテナンス		プリンタのメンテナンスを行います。各メンテナンスに関する操作を行います。	P. 46
3	設定		プリンタの各種設定を行います。	P. 49
4	履歴		各操作の履歴を表示します。	P. 54
5	システム		システム情報の表示と、システムの設定を行います。	P. 55

## メニュー構成一覧

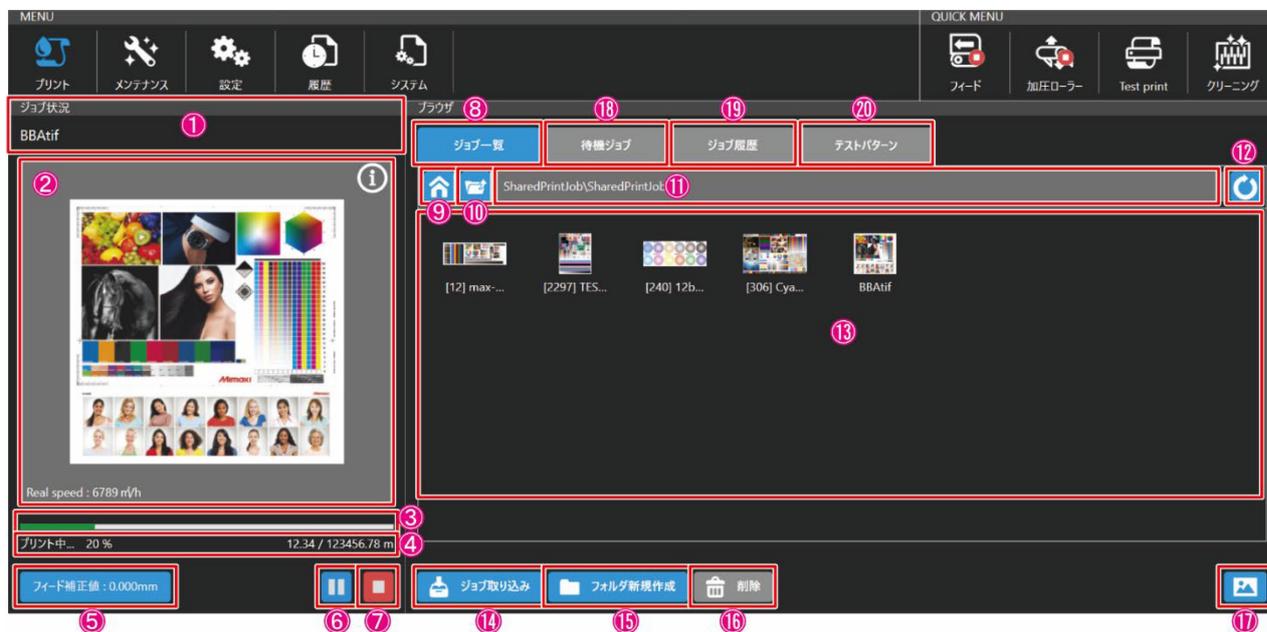
メニュー			参照先
プリント			P. 41
メンテナンス	クリーニング	クリーニング	P.46
		パワフルクリーニング	
	オートメンテナンス	クリーニング (待機中)	P.47
		クリーニング (プリント中)	
	フィード操作	フィード	P.48
		後方フィード	
フィード速度			
ユーザーメンテナンス	キャリッジ操作	P.48	
	ウィザード		
設定	プリント	カラーバー	P.49
		ノズルリカバリ	
		プレフィード	
		乾燥フィード	
		ヘッドギャップ	

メニュー			参照先
設定	双方向調整	双方向調整値	P.50
		└600Std パターン	
		└600Hi パターン	
		└1200Std パターン	
		└1200Hi パターン	
	メディア	メディア設定	P.51
	加圧ローラー	自動設定	P.51
		加圧ローラー	
	洗浄ユニット	自動設定	P.52
		洗浄タンク	
		洗浄ブラシ	
		洗浄水供給	
	マシン	しわセンサー	P.53
		巻き取り-繰り出し	
		ベルトヒーター	
換気ファン			
ライト On/Off			
履歴	プリント		P.54
	メンテナンス		
	アラーム		
	操作		
システム	システム設定	言語	P. 55
	情報	ディスク容量	P.55
		バージョン	
		ライセンス	
	ドキュメント	操作ガイド	P.56
		アラーム一覧	
	保守モード	保守モード	P.56
	電源	システム再構成	P.57
		マシンリセット	
		PC 再起動	
PC シャットダウン			

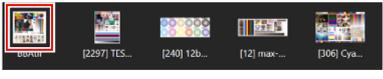
## [プリント]メニュー

ジョブの管理とプリントに関する操作を行います。

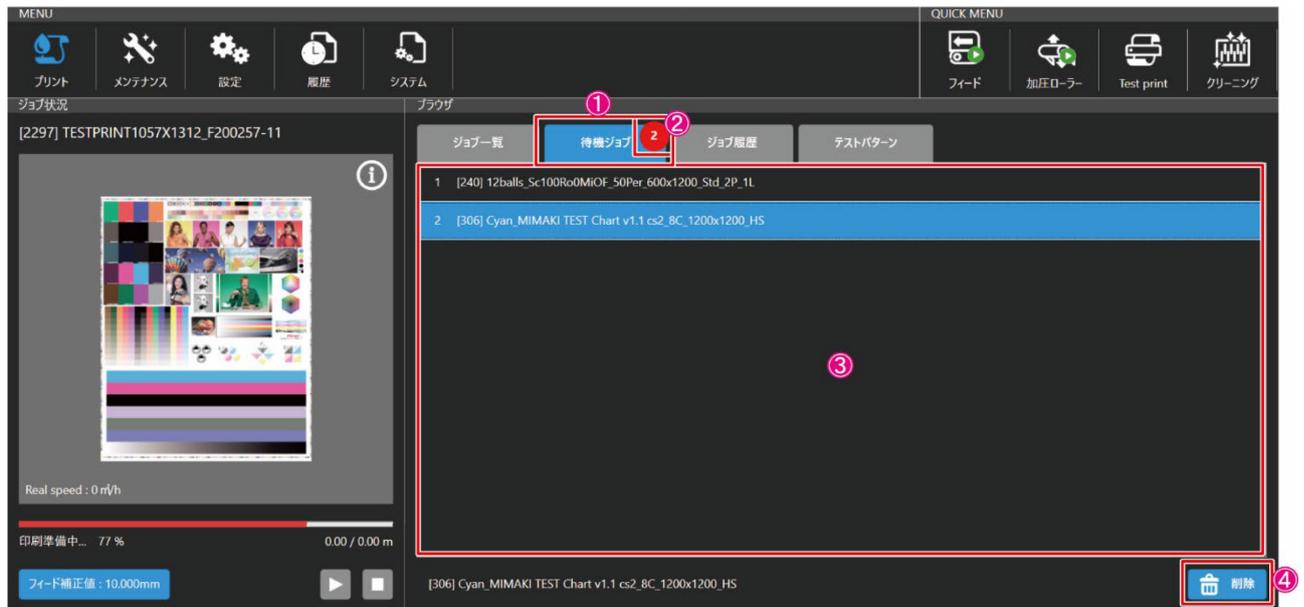
## [ジョブ一覧]タブ



No.	名称	アイコン	説明
1	ジョブ名表示		プリント中のジョブ名を表示します。
2	ジョブサムネイル表示		ジョブのサムネイルを表示します。
3	印刷進捗表示		プリントの進捗状況が表示されます。
4	印刷ステータス表示		プリントの状態が表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 停止中</li> <li>• プリント準備中...</li> <li>• プリント中...</li> <li>• プリント一時停止中</li> </ul>
5	フィード補正值		[フィード補正值設定]ダイアログが表示されます。
6	印刷一時停止		プリントを一時停止します。
	印刷再開		プリントを再開します。
7	印刷キャンセル		プリントをキャンセルします。
8	ジョブ一覧タブ		ジョブ一覧が表示されます。

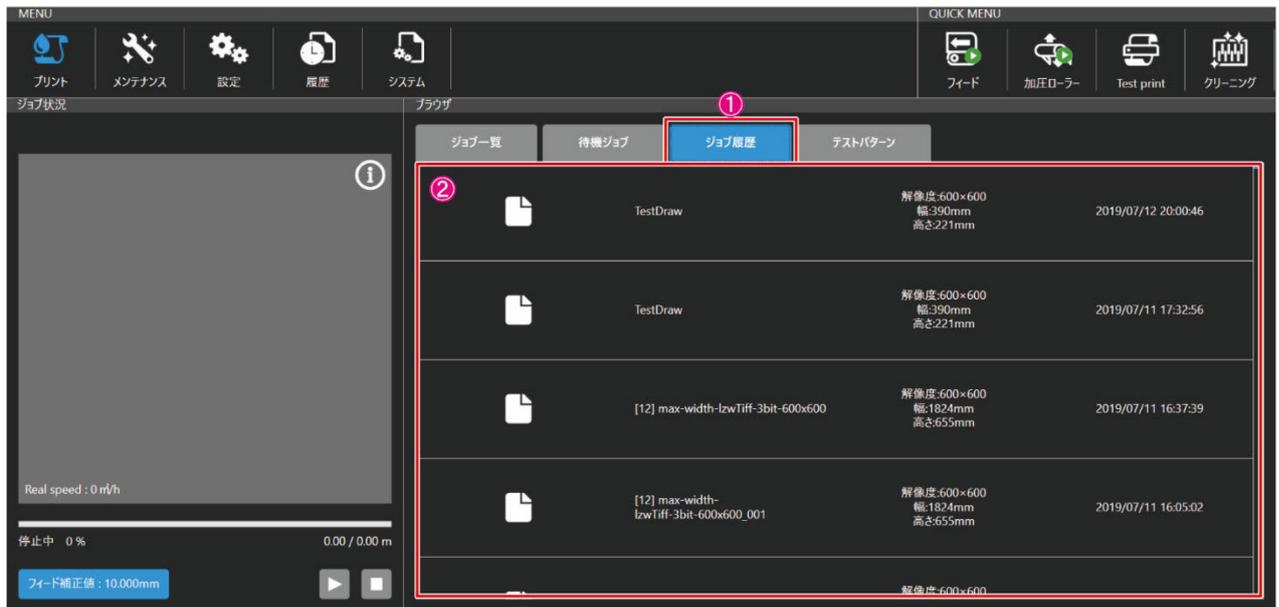
No.	名称	アイコン	説明
9	ホームフォルダーへ		ホームフォルダーが表示されます。
10	一階層上のフォルダーへ		一階層上のフォルダーが表示されます。
11	現在フォルダー名表示		タップすると現在開かれているフォルダー名が表示されます。
12	フォルダーの更新		現在開かれているフォルダーが更新されます。
13	ジョブサムネイル表示		現在開かれているフォルダーにあるデータがサムネイル表示されます。
	ジョブ選択		ジョブをタップすると[プリント条件指定]ダイアログが表示されます。
14	ジョブ取り込み		[取り込み]ダイアログが表示されます。
15	フォルダの新規作成		[フォルダ作成]ダイアログが表示されます。
16	ジョブの削除		削除したいジョブを長押しして選択し、[削除]をタップするとジョブが削除されます。
17	表示、並び替えメニュー		<p>アイコンをタップすると[表示]メニューと[並び替え]メニューが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [表示]メニュー <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) グリッド: 簡易サムネイル表示</li> <li>(2) リスト: 詳細リスト表示</li> </ul> </li> <li>• [並び替え]メニュー <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) ジョブ名</li> <li>(2) 最終印刷日</li> <li>(3) 解像度</li> <li>(4) 幅</li> <li>(5) 高さ</li> </ul> </li> </ul>
18	待機ジョブタブ		プリント待ちのジョブ一覧が表示されます。 [待機ジョブ]タブ (p.43)
19	ジョブ履歴タブ		プリント済のジョブ一覧が表示されます。 [ジョブ履歴]タブ (p.44)
20	テストパターンタブ		テストパターン用のジョブ一覧が表示されます。 [テストパターン]タブ (p.45)

## [待機ジョブ]タブ



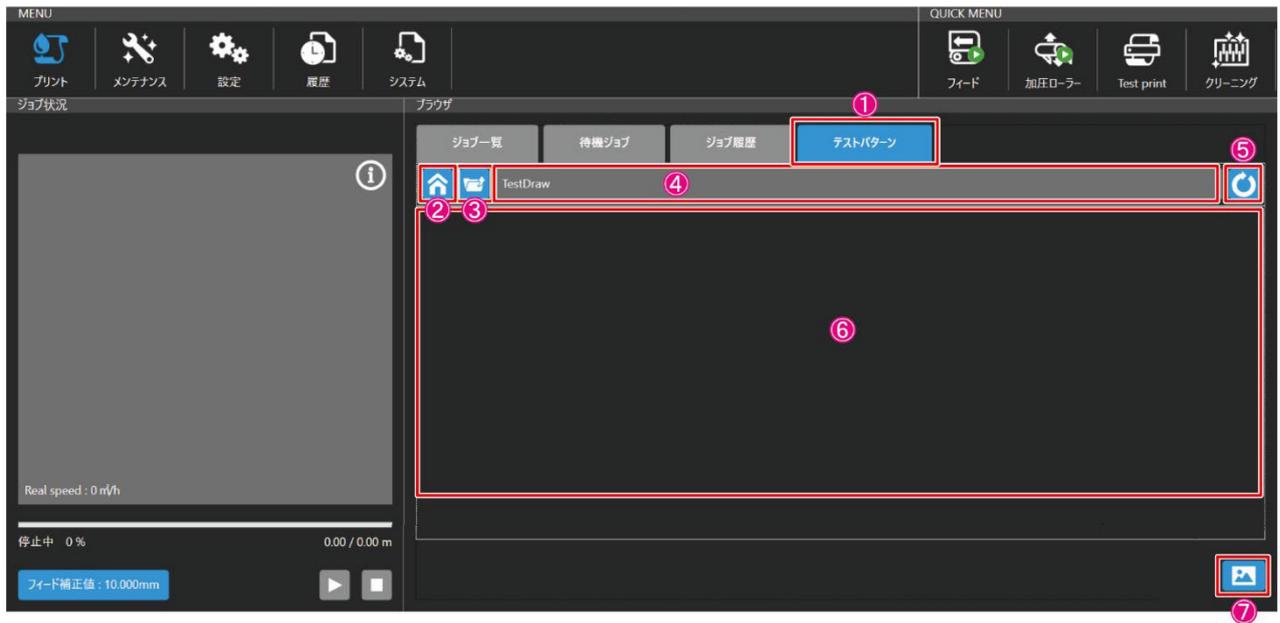
No.	名称	アイコン	説明
1	待機ジョブタブ		プリント待ちのジョブ一覧が表示されます。
2	待機ジョブ数		プリント待ちのジョブ数が表示されます。
3	待機ジョブ選択		ジョブをタップすると[プリント条件指定]ダイアログが表示されます。
4	ジョブの削除		削除したいジョブを長押しして選択し、[削除]をタップするとジョブが削除されます。

## [ジョブ履歴]タブ



No.	名称	アイコン	説明
1	ジョブ履歴タブ		プリント済のジョブ一覧が表示されます。
2	ジョブ選択		ジョブをタップすると[プリント条件指定]ダイアログが表示され、再印刷が可能です。

## [テストパターン]タブ



No.	名称	アイコン	説明
1	テストパターンタブ		テストパターン用のジョブ一覧が表示されます。
2	ホームフォルダーへ		ホームフォルダーが表示されます。
3	一階層上のフォルダーへ		一階層上のフォルダーが表示されます。
4	現在フォルダー名表示		タップすると現在開かれているフォルダー名が表示されます。
5	フォルダーの更新		現在開かれているフォルダーが更新されます。
6	ジョブサムネイル表示		現在開かれているフォルダーにあるデータがサムネイル表示されます。
7	表示、並び替えメニュー		<p>アイコンをタップすると[表示]メニューと[並び替え]メニューが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [表示]メニュー <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) グリッド: 簡易サムネイル表示</li> <li>(2) リスト: 詳細リスト表示</li> </ul> </li> <li>• [並び替え]メニュー <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) ジョブ名</li> <li>(2) 最終印刷日</li> <li>(3) 解像度</li> <li>(4) 幅</li> <li>(5) 高さ</li> </ul> </li> </ul>

## [メンテナンス]メニュー

メンテナンスやメンテナンスの設定を行います。

### [クリーニング]



No.	名称	説明	初期値	推奨値
1	クリーニング	[クリーニング], [パワフルクリーニング]メニューが表示されます。	-	-
2	クリーニング	クリーニングのモード（ソフト/ノーマル/ハード）を選択してクリーニングを実施します。	ノーマル	ノーマル
3	パワフルクリーニング	パワフルクリーニングを実施します。	-	-

## [オートメンテナンス]



No.	名称	説明	初期値	推奨値
1	オートメンテナンス	[クリーニング (待機中)], [クリーニング (プリント中)]メニューが表示されます。	-	-
2	クリーニング (待機中)	以下の項目を設定します。	-	-
		• 待機中のクリーニングの On/Off	On	On
		• 実行間隔 (時間)	30	30
		• モード(ソフト/ノーマル/ハード)	ノーマル	ノーマル
		• フラッシングの On/Off	On	On
3	クリーニング (プリント中)	以下の項目を設定します。	-	-
		• 印刷中のクリーニングの On/Off	On	On
		• 実行間隔タイプ: 距離/時間	時間	時間
		• 実行間隔 (距離)	100	100
		• 実行間隔 (時間)	30	30
		• モード (ソフト/ノーマル/ハード)	ノーマル	ノーマル

## [フィード操作]



No.	名称	説明	初期値	推奨値
1	フィード操作	[フィード], [後方フィード], [フィード速度]メニューが表示されます。	-	-
2	フィード	[開始/停止] ボタンでフィード操作を行います。	-	-
3	後方フィード	[開始/停止] ボタンで後方フィード操作を行います。	-	-
4	フィード速度	フィード速度 (0.01~5.00 m/min) を設定します。	2.0	2.0

## [ユーザーメンテナンス]

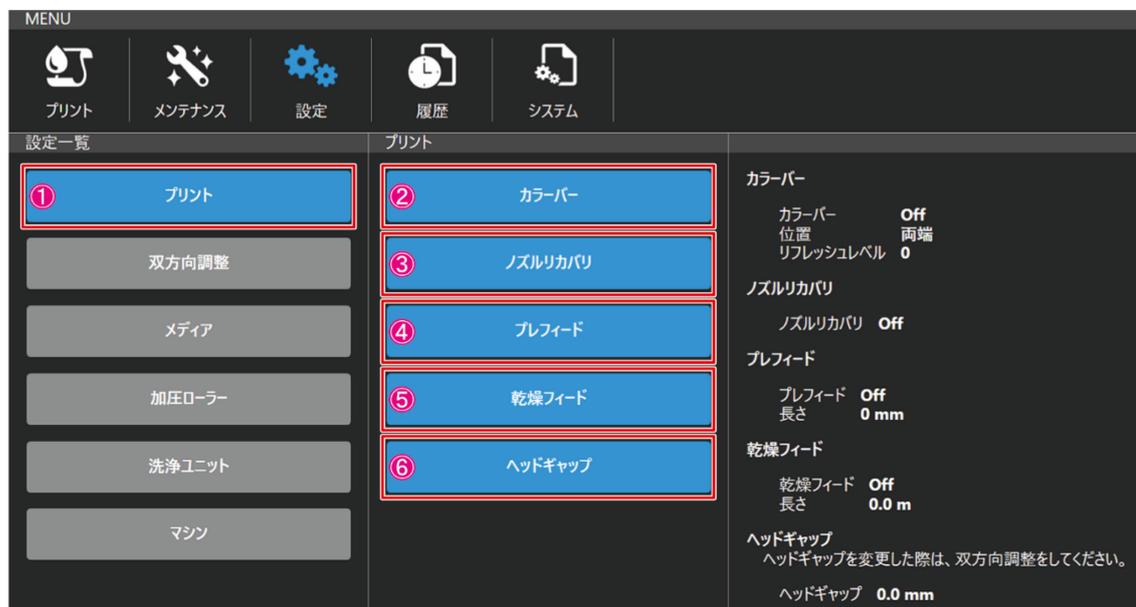


No.	名称	説明
1	ユーザーメンテナンス	[キャリッジ操作], [ウィザード]メニューが表示されます。
2	キャリッジ操作	キャリッジを[メンテナンスポジション]または[パーキングポジション]に移動します。
3	メンテナンスウィザード	画面の指示に従ってヘッドメンテナンス、ワイパーメンテナンス、ステーションメンテナンスを行ってください。

## [設定]メニュー

各種設定を行います。

## [プリント]



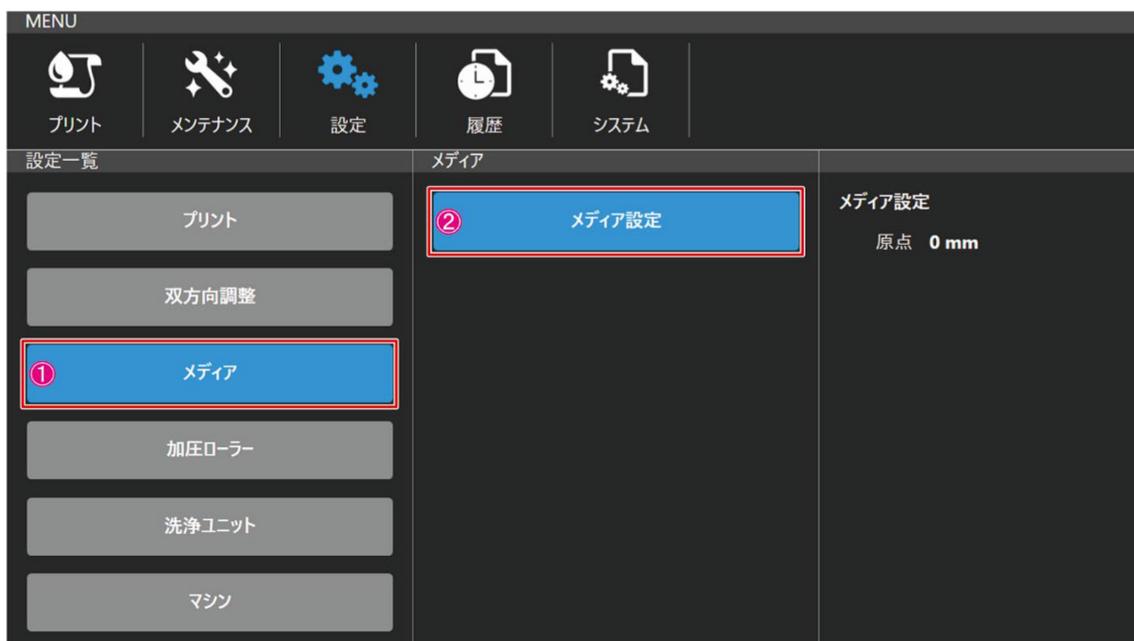
No.	名称	説明	初期値	推奨値
1	プリント	[カラーバー], [ノズルリカバリ], [プレフィード], [乾燥フィード], [ヘッドギャップ]メニューが表示されます。	-	-
2	カラーバー	以下の項目を設定します。	-	-
		• カラーバーの On/Off	On	On
		• カラーバーの位置 (両端/左)	両端	両端
		• カラーバーのリフレッシュレベル (0~3)	3	3
3	ノズルリカバリ	ノズルリカバリの On/Off を設定します。	Off	Off
4	プレフィード	以下の項目を設定します。	-	-
		• プレフィードの On/Off	On	On
		• プレフィード長さ (1~1000mm)	5.0	5.0
5	乾燥フィード	以下の項目を設定します。	-	-
		• 乾燥フィードの On/Off	Off	Off
		• 乾燥フィードの長さ (0.1~10.0m)	0.1	0.1
6	ヘッドギャップ	ヘッドギャップ (0.0~15.0mm) を設定します。	1.5	1.5

## [双方向調整]



No.	名称	説明	初期値	推奨値
1	双方向調整	[双方向調整値], [ 600Std パターン], [ 600Hi パターン], [ 1200Std パターン], [ 1200Hi パターン]メニューが表示されます。	-	-
2	双方向調整値	以下の項目を設定します。	-	-
		● 600dpi Standard: -40.0~40.0	0.0	-
		● 600dpi High: -40.0~40.0	0.0	-
		● 1200dpi Standard: -40.0~40.0	0.0	-
3	600Std パターン	600Std パターンをプリントします。	-	-
		600Hi パターン	600Hi パターンをプリントします。	-
5	1200Std パターン	1200Std パターンをプリントします。	-	-
6	1200Hi パターン	1200Hi パターンをプリントします。	-	-

## [メディア]



No.	名称	説明	初期値	推奨値
1	メディア	[メディア設定]メニューが表示されます。	-	-
2	メディア設定	原点 (500~1450mm) を設定します。	500	-

## [加圧ローラー]



No.	名称	説明	初期値	推奨値
1	加圧ローラー	[自動設定], [加圧ローラー]メニューが表示されます。	-	-
2	自動設定	On/Off を設定します。	Off	Off
3	加圧ローラー	[上げる/下げる]ボタンをタップして加圧ローラーを上下します。	-	-

## [洗浄ユニット]



No.	名称	説明	初期値	推奨値
1	洗浄ユニット	[自動設定], [洗浄タンク], [洗浄ブラシ], [洗浄水補給]メニューが表示されます。	-	-
2	自動設定	On/Off を設定します。	On	On
3	洗浄タンク	[稼働], [停止]ボタンをタップして、洗浄タンクをコントロールします。	-	-
4	洗浄ブラシ	[稼働], [停止]ボタンをタップして、洗浄ブラシをコントロールします。	-	-
5	洗浄水供給	以下の項目を設定します。	-	-
		• 供給の On/Off	On	On
		• 供給間隔 (1~60 min)	30	30
		• 供給時間 (1~50 sec)	5	5

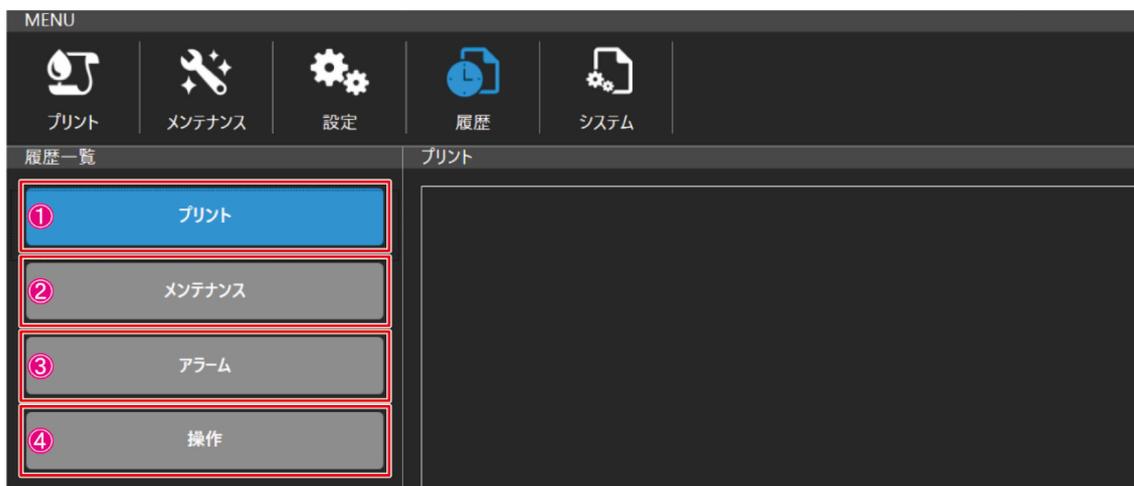
## [マシン]



No.	名称	説明	初期値	推奨値
1	マシン	[障害物センサー], [巻き取り-繰り出し], [ベルトヒーター], [換気ファン], [ライト On/Off]メニューが表示されます。	-	-
2	障害物センサー	障害物センサーの On/Off を設定します。	On	On
3	巻き取り-繰り出し	巻き取り機/繰り出し機無効の有効/無効を設定します。	-	-
		巻き取り機無効の有効/無効	有効	有効
3	巻き取り-繰り出し	繰り出し機無効の有効/無効	有効	有効
4	ベルトヒーター	以下の項目を設定します。	-	-
		• ヒーターの On/Off	On	On
		• 遅延時間 (1~5 sec)	5	5
5	換気ファン	以下の項目を設定します。	-	-
		• 換気ファンの On/Off	On	On
		• 遅延時間 (1~60 sec)	5	5
6	ライト On/Off	以下の項目を設定します。	-	-
		• ステーションライトの On/Off	Off	Off
6	ライト On/Off	• インク格納庫ライトの On/Off	Off	Off

## [履歴]メニュー

メンテナンスやメンテナンスの設定を行います。

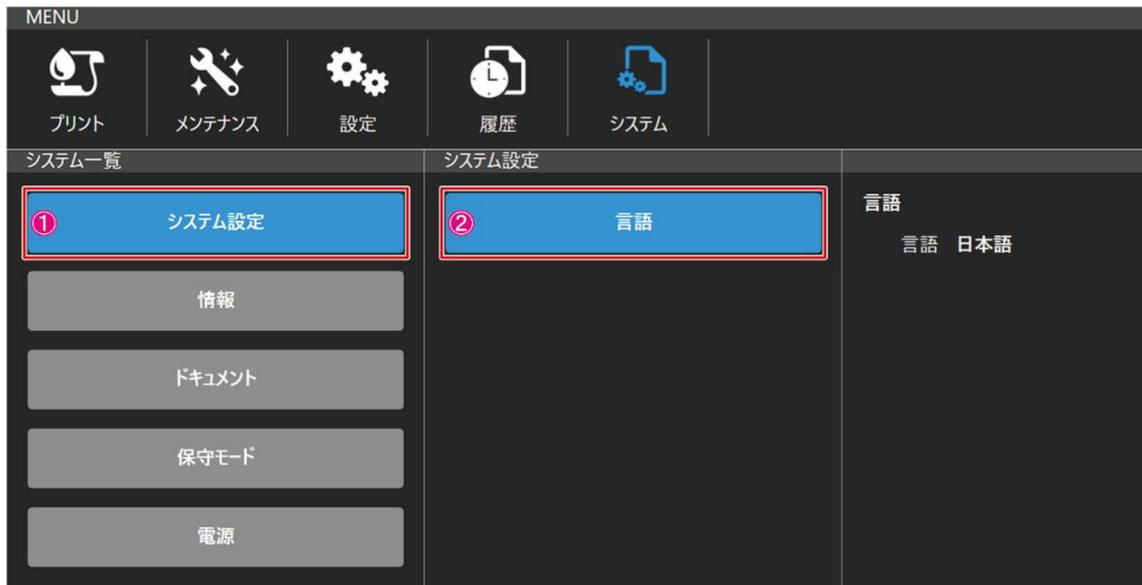


No.	名称	説明
1	プリント	プリントジョブの履歴が表示されます。
2	メンテナンス	メンテナンスの履歴が表示されます。
3	アラーム	アラームの履歴が表示されます。
4	操作	操作履歴が表示されます。

## [システム]メニュー

メンテナンスやメンテナンスの設定を行います。

## [システム設定]



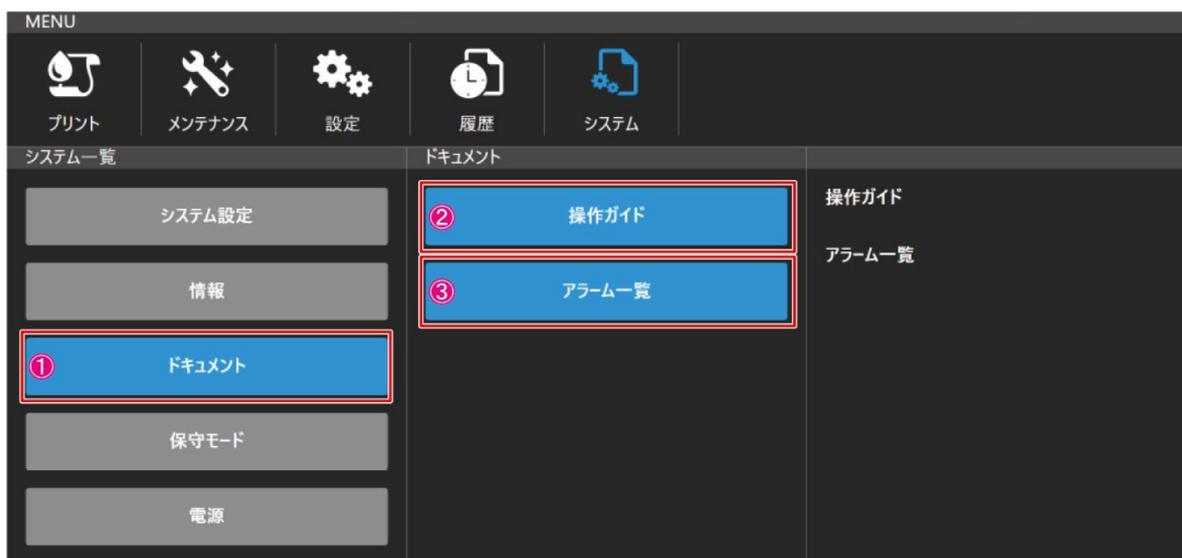
No.	名称	説明	初期値	推奨値
1	システム設定	[言語]メニューが表示されます。	-	-
2	言語	言語 (English/日本語) を設定します。	En	-

## [情報]



No.	名称	説明
1	情報	[ディスク容量], [バージョン], [ライセンス]メニューが表示されます。
2	ディスク容量	ディスク容量が表示されます。
3	バージョン	MPC Version, MDC Version, FW の Version が表示されます。
4	ライセンス	ライセンスが表示されます。

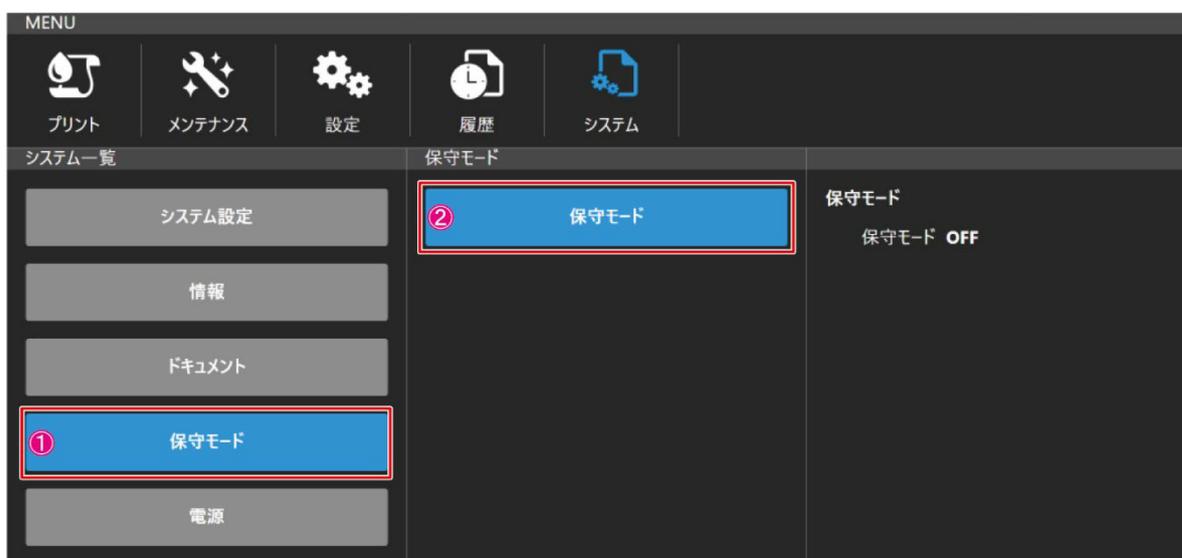
## [ドキュメント]



No.	名称	説明
1	ドキュメント	[操作ガイド], [アラーム一覧]メニューが表示されます。
2	操作ガイド	操作ガイドが表示されます。
3	アラーム一覧	アラーム一覧が表示されます。

## [保守モード]

サービス用のメニューです。使用できません。



## [電源]



No.	名称	説明
1	電源	[システム再構成], [マシンリセット], [PC 再起動], [PC シャットダウン]メニューが表示されます。
2	システム再構成	システム再構成の確認ダイアログが表示されます。 [OK]をタップすると再初期化されます。
3	マシンリセット	マシンリセットの確認ダイアログが表示されます。 [OK]をタップするとマシンのリセットを行います。 実行中の操作は全てリセットされます。
4	PC 再起動	PC 再起動の確認ダイアログが表示されます。 [OK]をタップすると PC が再起動されます。 実行中の操作は全てリセットされます。
5	PC シャットダウン	PC シャットダウンの確認ダイアログが表示されます。 [OK]をタップすると PC がシャットダウンされます。 実行中の操作は全てリセットされます。

## クイック機能

使用頻度の高い機能をショートカットアイコンから直接実行します。



No.	名称	アイコン	説明
1	フィード	  停止中    フィード中	フィード操作を行います。
2	加圧ローラー	  上        下	加圧ローラーを上下します。
3	Test print		テストプリントを実施します。
4	クリーニング		クリーニングを実施します。

## エラー一覧 (PLC)

エラー番号	エラーレベル	エラー表示	原因	対処方法
F427	1 or 2	Unwinder big diameter Alarm	繰り出しユニットに設置したメディアの直径が大き過ぎます。	<ol style="list-style-type: none"> <li>繰り出しに取り付けたメディアの直径を確認します。 最大径φ1000mmです。 直径φ1000mm以上である場合、ロールを交換します。</li> <li>ジョグやフィード中にダンシングバーが下がり過ぎて、メディアがたるんでいます。 メディアがたるまない様に再調整します。</li> <li>MPCの[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> <li>[アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵PCの電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>
F431	2	Alarm_105 (DRYERJET Hot Door Alarm)	DRYERJETのメディア入り口側の扉の異常	<ol style="list-style-type: none"> <li>DRYERJETのメディア進入部のカバーを閉めてください。</li> <li>MPCの[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> <li>[アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵PCの電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>
F432	1 or 2	DRYERJET Winder big diameter Alarm	DRYERJET側の巻き取ったメディアの直径が大き過ぎます。	<ol style="list-style-type: none"> <li>巻き取ったメディアの直径を確認します。 最大径φ500mmです。 直径φ500mm以上である場合、ロールを交換します。</li> <li>ジョグやフィード中にダンシングバーが下がり過ぎて、メディアがたるんでいます。 メディアがたるまない様に再調整します。</li> <li>MPCの[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> <li>[アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵PCの電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>

エラー番号	エラーレベル	エラー表示	原因	対処方法
F437	2	DRYERJET Communication Alarm	DRYERJET と本体の通知の異常	<ol style="list-style-type: none"> <li>MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> <li>[アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>
F440		DryerJet Inverter Alarm (Purge not started Alarm)	DRYERJET のインバーターの異常	
F445	1	Current heater MIN	ベルトヒーター電流の異常	
F446	2	Current heater MAX	ベルトヒーター電流の異常	
F452	3	Belt generic Fault	ベルト制御の異常	
F453	3	Carriage generic Fault	キャリッジ制御の異常	
F454	3	Carriage thermoswitch Alarm	リニアモーターの異常	
F456	3	Emergency ON	非常停止スイッチまたはエリアセンサーの異常	<ol style="list-style-type: none"> <li>下記の項目を確認します。 <ol style="list-style-type: none"> <li>本体の非常停止スイッチが 4 点とも解除されていますか。</li> <li>本体カバー6 箇所が完全に閉じていますか。</li> <li>メンテナンスカバーが完全に閉じていますか。</li> <li>エリアセンサーを遮蔽しているものがありますか。</li> </ol> </li> <li>非常停止リセットスイッチを押します。</li> <li>MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> <li>[アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>
F457	3	Carriage sensor UP position Alarm	キャリッジ高さ制御の異常	<ol style="list-style-type: none"> <li>MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> <li>[アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>
F458	3	Carriage Up Motor Alarm	キャリッジ昇降モーターの異常	
F459	3	Carriage Down Motor Alarm	キャリッジ昇降モーターの異常	
F460	3	Carriage Homing sensor Alarm	キャリッジ高さ制御の異常	
F461	3	Motors Thermic Alarm	モーターまたは電源ブレーカーの異常	

エラー番号	エラーレベル	エラー表示	原因	対処方法
F462	3	Washing device in maintenance position (FC S27.1)	洗浄ユニットの異常	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 洗浄ユニットの出し入れを行い、MPC の [SYSTEM ALARM] の [詳細] ボタンをタップしてから [アラームクリア] ボタンをタップして、エラーがリセット可能か確認します。</li> <li>2. [アラームクリア] ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>3. アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>
F463	3	Cleaning Station sensors Alarm	クリーニングステーションセンサーの異常	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. MPC の [SYSTEM ALARM] の [詳細] ボタンをタップして、[アラームクリア] ボタンをタップします。</li> <li>2. [アラームクリア] ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>3. アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>
F464	3	Cleaning Station Forward motor Alarm	クリーニングステーションモーターの異常	
F465	3	Cleaning Station Backwards motor Alarm	クリーニングステーションモーターの異常	
F466	0 or 1 or 2	Cleaning Solution LOW level Alarm	クリーニング洗浄液の残量の異常	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. クリーニング洗浄液の残量を確認します。</li> <li>2. 必要に応じ、クリーニング洗浄液を継ぎ足します。</li> <li>3. MPC の [SYSTEM ALARM] の [詳細] ボタンをタップして、[アラームクリア] ボタンをタップします。</li> <li>4. [アラームクリア] ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>5. アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターへ問い合わせください。</li> </ol>
F467	2	Muting - Printing AREA doors	カバーセンサー検知除外キーがオンになっています。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. マシン 前面右側の「EXCLUSION SAFETY DOOR」のキーをオフにします。</li> <li>2. MPC の [SYSTEM ALARM] の [詳細] ボタンをタップして、[アラームクリア] ボタンをタップします。</li> <li>3. [アラームクリア] ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>4. アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>

エラー番号	エラーレベル	エラー表示	原因	対処方法
F468	2	Compressed Air LOW pressure Alarm	空気圧の異常	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. マシンへの供給空気圧を確認します。 必要圧力: 6~8bar</li> <li>2. 確認後、MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> <li>3. [アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>4. アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>
F469	1 or 2	UNITECH HEATER Generic Alarm	UNITECH HEATER でアラーム発生	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. UNITECH HEATER のアラームの要因を取り除いてください。</li> <li>2. MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> <li>3. [アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>4. アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>
F471	3	Printing position settings Alarm	キャリッジのプリント位置の設定異常	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> <li>2. [アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> </ol>
F472	3	Carriage printing height setting Alarm	キャリッジのプリント高さの設定異常	<ol style="list-style-type: none"> <li>3. アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>

エラー番号	エラーレベル	エラー表示	原因	対処方法
F473	0 or 2 or 3	Folds Alarm	メディアの浮き発生	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ベルトからのメディアの浮きがないように再度セットします。</li> <li>2. MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> </ol> <p>メディアの浮きが継続する場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>3. 加圧ローラーの圧力を調整します。</li> <li>4. ベルトヒーターを ON にします。</li> <li>5. 地張り剤を交換します。</li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>6. 以上の対処方法でエラーが解決しない場合は、MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> <li>7. [アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>8. アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>
F474	3	Carriage lateral folds safety device Alarm	キャリッジがメディアに衝突しました。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 接触したメディアを取り除き、再度セットします。</li> <li>2. MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> <li>3. [アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>4. アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>
F475	3	Purge quote too low (3[mm])	ページ位置の設定の異常	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> </ol>
F476	3	Cycle doesn't START - Maintenance Enable reason	メンテナンス中	<ol style="list-style-type: none"> <li>2. [アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> </ol>
F487	3	Carriage movement Safety PX Alarm	キャリッジの上下動作のリミットセンサーの異常	<ol style="list-style-type: none"> <li>3. アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>
F488	2	Belt Heater Alarm	ベルトヒーターの異常	

エラー番号	エラーレベル	エラー表示	原因	対処方法
F489	1 or 2	MEDIA END Alarm	繰り出しユニットでメディアエンドを検知しました。	<ol style="list-style-type: none"> <li>繰り出しユニットから出ているメディアに穴が空いていないか確認します。穴があった場合、プリントエリアから出るまでメディアフィードをしてから MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> <li>[アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>
F512	2	Unwinder Dancer Roll Up Alarm	繰り出しユニットのテンションバーが上限に達しました。	<ol style="list-style-type: none"> <li>ローカルモード状態でテンションバーを水平にします。</li> <li>繰り出しユニットの動作モードが Auto になっていることを確認します。</li> </ol>
F513	0 or 1 or 2	Unwinder Dancer Roll Down Alarm	繰り出しユニットのテンションバーが下限に達しました。	<ol style="list-style-type: none"> <li>MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> <li>[アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>
F514	2	Unwinder Drive FAULT	繰り出しユニットのインバーターの異常	<ol style="list-style-type: none"> <li>MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> </ol>
F515	3	Unwinder Thermal protection	繰り出しユニットの電源またはブレーカーの異常	<ol style="list-style-type: none"> <li>[アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>
F516	0	WARNING Unwinder in MANUAL mode	繰り出しユニットがマニュアルモードに設定されています。	<ol style="list-style-type: none"> <li>繰り出しユニットのタッチパネルで、動作モードを AUTO にします。</li> <li>MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> <li>[アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>

エラー番号	エラーレベル	エラー表示	原因	対処方法
F517	3	DRYERJET in Emergency Alarm	DRYERJET で非常停止が発生	<ol style="list-style-type: none"> <li>下記の項目を確認します。 <ol style="list-style-type: none"> <li>DRYERJET の非常停止スイッチ(2箇所)が解除されているか確認します。このとき本体の非常停止スイッチが解除されているかも確認します。</li> <li>DRYERJET のメディア挿入口付近に物が詰まっていないか確認します。</li> <li>DRYERJET のエリアセンサーが遮蔽されていないか確認します。</li> </ol> </li> <li>MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> <li>[アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>
F518	2	DRYERJET Thermal protection Alarm	DRYERJET の電源またはブレーカーの異常	<ol style="list-style-type: none"> <li>MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> </ol>
F519	2	DRYERJET Inverter Alarm	DRYERJET のインバーターの異常	<ol style="list-style-type: none"> <li>[アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>
F521	2	Unwinder FC Cardan Alarm	Big Roll UNWINDER のカルダンジョイントの異常	<ol style="list-style-type: none"> <li>Big Roll のカルダンジョイントの接続部分を確認してください。カルダンジョイントがトロリと接続していない場合は、接続します。</li> <li>MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> <li>[アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>

エラー番号	エラーレベル	エラー表示	原因	対処方法
F542	1 or 2	Seam detected alarm	Small Roll UNWINDER 側でメディアのつなぎ目を検知しました。	<ol style="list-style-type: none"> <li>Small Roll の Seam Detector センサー付近に布のつなぎ目がないか確認します。つなぎ目があった場合、つなぎ目がプリントエリアから出るまでメディアをフィードします。</li> <li>MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> <li>[アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>
F544	2	DRYERJET Breaking Paper Alarm	DRYERJET 側のメディアの異常	<ol style="list-style-type: none"> <li>下記の項目を確認します。 <ol style="list-style-type: none"> <li>メディアのセットをし直します。</li> <li>ローカル状態でテンションバーを水平にします。</li> </ol> </li> <li>MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> <li>[アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>
F545	2	DRYERJET Dancer UP Alarm	DRYERJET のテンションバーが上限に達しました。	<ol style="list-style-type: none"> <li>ローカル状態でテンションバーを水平にします。</li> <li>MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> </ol>
F546	1 or 2	DRYERJET Dancer DOWN Alarm	DRYERJET のテンションバーが下限に達しました。	<ol style="list-style-type: none"> <li>[アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>
F547	2	DRYERJET Paper Temperature Alarm	DRYERJET 側のメディアの温度の異常	<ol style="list-style-type: none"> <li>ヒーター設定温度が 80 度以下であるか確認します。</li> <li>MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップしま</li> </ol>

エラー番号	エラーレベル	エラー表示	原因	対処方法
F548	2	DRYERJET Heating generic Alarm	DRYERJET ヒーターの異常	<p>す。</p> <p>3 [アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</p> <p>4 アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</p>
F549	2	By Pass DRYERJET Alarm	WinGP により DRYERJET のバイパスが有効になっています。	1 販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。
F550	2	DRYERJET Heather Timeout Alarm	DRYERJET のヒーター動作がタイムアウトしました。	<p>1. プリンタが待機中の時に DRYERJET の [DRYER]スイッチを OFF にします。</p> <p>2. MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</p> <p>3. [アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</p> <p>4. アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</p>
F592	0	Unwinder Bypass	繰り出し機バイパス	<p>1. MPC の[設定] - [マシン] - [巻き取り-繰り出し]メニューから繰り出し機を“有効”に変更します。</p> <p>2. MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</p>
F594	0	Winder Bypass	巻取り機バイパス	<p>1. MPC の[設定] - [マシン] - [巻き取り-繰り出し]メニューから巻取り機を“有効”に変更します。</p> <p>2. MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</p>
F599		Carriage Safety Switch Alarm	キャリッジの左右動作のリミットスイッチの異常	1. MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。
F600	2	Liv3PlcAlarm	レベル 3 のエラー	<p>2. [アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</p> <p>3. アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</p>
F601	2	Liv4PlcAlarm	レベル 4 のエラー	
F602	1	Liv2PlcAlarm	レベル 2 のエラー	

エラー番号	エラーレベル	エラー表示	原因	対処方法
F603	3	Liv5PlcAlarm	レベル 5 のエラー	<ol style="list-style-type: none"> <li>下記の項目を確認します。 <ol style="list-style-type: none"> <li>本体の非常停止スイッチが 4 点とも解除されているか確認します。</li> <li>本体カバー6 箇所が完全に閉じているか確認します。</li> <li>メンテナンスカバーが完全に閉じているか確認します。</li> <li>エリアセンサーを遮蔽しているものがないか確認します。</li> </ol> </li> <li>非常停止リセットスイッチを押します。</li> <li>MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> <li>内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>
F796	2	Big Roll Unwinder Inverter Alarm	Big Roll UNWINDER のインバーターの異常	<ol style="list-style-type: none"> <li>MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> <li>[アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>
FF01	2	PLC Connection Error	PLC AP PLC 切断発生	<ol style="list-style-type: none"> <li>制御 PC と PLC の接続を確認します。</li> <li>MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> <li>[アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>
FF10	0	PLC AP Error Occurred	PLC AP エラー発生	<ol style="list-style-type: none"> <li>MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> </ol>
FF30	0	PLC AP Initialization Failure	PLC AP 初期化失敗	<ol style="list-style-type: none"> <li>[アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> </ol>
FF31	0	PLC AP Uninitialization	PLC AP 未初期化のため処理続行不可	<ol style="list-style-type: none"> <li>アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>

エラー番号	エラーレベル	エラー表示	原因	対処方法
FF32	0	PLC AP Failed To Connect	PLC AP PLC 接続失敗	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 制御 PC と PLC の接続を確認します。</li> <li>2. MPC の[SYSTEM ALARM]の[詳細]ボタンをタップして、[アラームクリア]ボタンをタップします。</li> <li>3. [アラームクリア]ボタンをタップした後、アラームが再度表示される場合は、内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。</li> <li>4. アラームが再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。</li> </ol>

## エラー一覧（その他）

エラー番号	エラーレベル	エラー表示	原因	対処方法	
CPU					
1	04	2	0104:YY(____)+35V RECVR	内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。 再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。	
1	0E	2	010E:YY(____)FROM CLEAR		
1	0F	2	010F:YY(____)FROM WRITE		
1	15	2	0115:YY(____)PCB MAIN-F1		
1	16	2	0116:YY(____)PCB MAIN-F2		
1	22	2	0122:YY(____)CHECK :SDRAM		
1	23	2	0123:YY(____)PRAM DATA		
1	24	2	0124:YY(____)PRAM ADDR		
1	27	2	0127:YY(____)POWER OFF		
1	28	2	0128:YY(____ZZ)HDC FIFO OVER ZZ はヘッド番号を示します。 1:ヘッド 1(奥) 2:ヘッド 2(手前)		
1	28	2	0128:YY(____ZZ)HDC FIFO UNDER ZZ はヘッド番号を示します。 1:ヘッド 1(奥) 2:ヘッド 2(手前)		
1	29	2	0128:YY(____)BATTERY EXCHANGE	内部時計の電池切れを検出しました。	
1	2A	2	0B2A:YY(____ZZ)HD HEATER FUSE ZZ はヘッド番号を示します。 1:ヘッド 1(奥) 2:ヘッド 2(手前)	ヘッドヒーター電源ヒューズが切れました。	販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。
1	2D	2	012D:YY(____)PCB MAIN-F4	メイン基板のヒューズが切れました。	
1	51	2	0151:YY(____)Main PCB V1R2	電源に異常が発生しました。	内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。 再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。
1	52	2	0152:YY(____)Main PCB V2R5		
1	53	2	0153:YY(____)Main PCB V3R3		
1	54	2	0154:YY(____)Main PCB V05		
1	55	2	0155:YY(____)Main PCB V36-1		
1	56	2	0156:YY(____)Main PCB V5B		
1	57	2	0157:YY(____)Main PCB VTT		
1	58	2	0158:YY(____)Main PCB V36-2		
1	6E	2	016E:YY(____)Main PCB V3R3B		

エラー番号		エラーレベル	エラー表示	原因	対処方法
1	71	2	0171:YY(____ZZ)NEW HEAD CONNECT ZZ はヘッド番号を示します。 1:ヘッド 1(奥) 2:ヘッド 2(手前)	新しいヘッドの接続を認識しました。	内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。 再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。
1	72	2	0172:YY(____)Main PCB Q6 Check	電源に異常が発生しました。	
1	8A	2	018A:YY(____)Main PCB V_CORE		
1	8B	2	018B:YY(____)Main PCB V1R5B		
1	8C	2	018C:YY(____)Main PCB V12		
1	8E	2	018E:YY(____ZZ)FLS NOT COMP ZZ はヘッド番号を示します。 1:ヘッド 1(奥) 2:ヘッド 2(手前)	インクの吐出制御エラー	
1	8F	2	018F:YY(____ZZ)OFFSET START ZZ はヘッド番号を示します。 1:ヘッド 1(奥) 2:ヘッド 2(手前)		
1	9E	2	019E:YY(____)HDC*-F1	ヘッドのヒューズが切れました。	
1	BF	2	01BF:YY(____)PCB MAIN-F2/F3	メイン基板のヒューズが切れました。	
コマンド					
2	01	1	0201:YY(____)COMMAND	PC-プリンタ間の通信異常	内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。 再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。
2	02	1	0202:YY(____)PARAMETER		
2	03	2	0203:YY(____)Ment Command		
通信					
3	0C	2	030C:YY(____)SCAN DATA TIMEOUT	PC-プリンタ間の通信異常	内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。 再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。

エラー番号	エラーレベル	エラー表示	原因	対処方法
センサー				
5	09	2	0509:YY(____)HDC POSCNT	HDC ポジションカウンタエラーが発生しました。 リニアスケールまたは Y モーターに異常が発生しました。
5	19	2	0519:09(____)NEGATIVE PRESS SENSOR	負圧センサーが異常
5	1A	2	051A:09(____)POSITIVE PRESS SENSOR	正圧センサーが異常
5	31	2	0531:09(ZZZZZZZ)INKTANK SENSOR  ZZZZZZZ は、経路番号を示します。 1: 経路 1 2: 経路 2 : 8: 経路 8	インク供給ユニットの天秤に異常が発生
5	4A	2	054A:YY(____)PDC POSINT:1234	PDC ポジション割り込みが発生しません。 リニアスケールまたは Y モーターに異常が発生しました。
				内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。 再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。  インクタンクに正しくセットされているか、衝撃を与えたか、荷重となるものを乗せていないか、確認してください。 内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。 上記操作を行っても、解消されない場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。  内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。 再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。

エラー番号	エラーレベル	エラー表示	原因	対処方法	
インク					
6	01	0	0601:09(ZZZZZZZZ)INK NEAR END  ZZZZZZZZ は、経路番号を示します。 1: 経路 1 2: 経路 2 : 8: 経路 8	インクタンクのインクが少なくなりました。	インクが少なくなりました。 以下の手順で、新しいインクタンクに交換してください。 1. タンクトレイを引き出します。 2. 新品のインクタンクに交換します。 3. タンクトレイを戻します。 4. [アラームクリア]を実行します。
6	02	1	0602:09(ZZZZZZZZ)INK END  ZZZZZZZZ は、経路番号を示します。 1: 経路 1 2: 経路 2 : 8: 経路 8	インクタンクのインクがなくなりました。	
6	03	1	0603:09(ZZZZZZZZ)INK TANK SET  ZZZZZZZZ は、経路番号を示します。 1: 経路 1 2: 経路 2 : 8: 経路 8	インクタンクが検出されていません。	以下の手順で、インクタンクをセットしてください。 1. タンクトレイを引き出します。 2. インクタンクをセットします。 3. タンクトレイを戻します。 4. [アラームクリア]を実行します。
6	17	2	0617:09(ZZZZZZZZ)WRONG SUBTANK SENSOR  ZZZZZZZZ は、経路番号を示します。 1: 経路 1 2: 経路 2 : 8: 経路 8	サブタンクの液面センサー異常を検出しました。	内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。 再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。
6	1A	2	061A:09(ZZZZZZZZ)INK OVERFLOW  ZZZZZZZZ は、経路番号を示します。 1: 経路 1 2: 経路 2 : 8: 経路 8	サブタンクセンサー Limit を検出しました。	エアを吸引した可能性があります。 インクタンク内のインク残量を確認して、[アラームクリア]を実施してください。 実施しても表示する場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。

エラー番号	エラーレベル	エラー表示	原因	対処方法	
6	1B	2	061B:09(ZZZZZZZZ)INK SUPPLY ZZZZZZZZ は、経路番号を示します。 1: 経路 1 2: 経路 2 : 8: 経路 8	サブタンクへのインク供給ができません。	インクタンク内のインク残量を確認して、[アラームクリア]を実施してください。 実施しても表示する場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。
6	1C	2	061C:09(____)NEGATIVE PRESS CONTROL	負圧制御開始異常	
6	1D	2	061D:09(____)NEGATIVE PRESS NOT ENOUGH	適正範囲の負圧を維持できません。	
6	1E	2	061E:09(____)NEGATIVE PRESS OVER		
6	1F	2	061F:09(____)POSITIVE PRESS CONTROL	正圧制御開始異常	
6	20	2	0620:09(____)POSITIVE PRESS NOT ENOUGH	適正範囲の正圧を維持できません。	内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。 再度、表示するときは販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。
6	21	2	0621:09(____)POSITIVE PRESS OVER		
6	37	2	0637:09(____ZZ)INK LEAK ZZ は、インク漏れセンサーを示します。 1: 供給ユニット右側 インク漏れセンサー 2: 供給ユニット左側 インク漏れセンサー	インクタンク付近でインク漏れが発生しました。	
6	5D	2	065D:09(____ZZ)Overflowtank ZZ は、チャンバ瓶を示します。 1: 経路 1~4 用チャンバ瓶 2: 経路 5~8 用チャンバ瓶	エアタンクにインクが浸入しました。	
6	6B	2	066B:09(ZZZZZZZZ)SUBTANK EMPTY ZZZZZZZZ は、経路番号を示します。 1: 経路 1 2: 経路 2 : 8: 経路 8	サブタンクにインクがありません。	インクタンク内のインク残量を確認して、[アラームクリア]を実施してください。 実施しても表示する場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。
6	6D	1	066D:09(____1)INKTANK PULL OUT	インクタンクトレイが引き出されました。	インクタンクトレイを戻してください。 インクタンクトレイを戻した後、[アラームクリア]を実行してください。

エラー番号		エラーレベル	エラー表示	原因	対処方法
6	77	0	0677:09(____)DEGAS CONTROL	脱気制御に異常を検しました。	内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。 再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。
ヒーター					
7	3E	2	073E:YY(____ZZ)HD HEATER BREAK ZZ はヘッド番号を示します。 1:ヘッド 1(奥) 2:ヘッド 2(手前)	ヘッドヒーターが断線しています。	内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。 再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。
7	3F	2	073F:YY(____ZZ)HD HEATER CTRL ERR ZZ はヘッド番号を示します。 1:ヘッド 1(奥) 2:ヘッド 2(手前)	ヘッドヒーターの制御ができません。	
7	40	2	0740:YY(____ZZ)HD HEATER TEMP HIGH ZZ はヘッド番号を示します。 1:ヘッド 1(奥) 2:ヘッド 2(手前)	ヘッドヒーターの温度が高い	
FW					
8	01	2	0801:YY(____)(C)OPCODE	制御基板に異常が発生しました。	内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。 再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。
8	02	2	0802:YY(____)(C)SWI		
8	03	2	0803:YY(____)(C)PFTCH ABRT		
8	04	2	0804:YY(____)(C)DATA ABRT		
8	06	2	0806:YY(____)FW/SIO bit		
8	07	2	0807:YY(____)FW/SIO wbsy		
8	0E	2	080E:YY(____)FW/FROM prm		
8	0F	2	080F:YY(____)FW/SIO vch		
8	11	2	0811:YY(____)FW/SIO read		
8	15	2	0815:YY(____)FW/SIO rsrc		
8	16	2	0816:YY(____)FW/FROM WRC		
8	17	2	0817:YY(____)FW/SaveArea		
8	1B	2	081B:YY(____)FW/STACK OV		

エラー番号		エラーレベル	エラー表示	原因	対処方法
8	26	2	0826:YY(____)FW/PrmSaveBuf	制御基板に異常が発生しました。	内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。 再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。
8	28	2	0828:YY(ZZZZZZZZ)PRG ERR L***** Z はエラーになったプログラムアドレスを示します。		
8	29	2	0829:YY(____)FW/ERASE TIMEOV		
8	3A	2	0831:YY(ZZZZZZZZ)PARAMETER ERROR  ZZZZZZZZ は制御データ番号(開発者向けの情報)を示します。	制御データが未登録/不正がありました (Tiger)。	
ユーザー					
9	16	2	0916:YY(____)ROM MISSMATCH	-	対象機種 ROM であることを確認してください。 対象機種 ROM で発生する場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。
CPU2					
B	25	2	0B25:YY(____)HDC DIRECTION	スキャン制御エラー	内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。 再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。
B	27	2	0B27:YY(____)HD LOGIC FUSE	プリントヘッド制御基板の異常	
B	28	2	0B28:YY(____)HD DRIVER FUSE		
B	29	2	0B29:YY(____)HD VLT ERR		
B	2A	2	0B2A:YY(____ZZ)HD HEATER FUSE		
B	35	2	0B35:YY(____ZZ)HD VLT ERR ZZ はヘッド番号を示します。 1:ヘッド 1(奥) 2:ヘッド 2(手前)	HD ドライバ電圧 26V 異常	
B	38	2	0B38:YY(____ZZ)HD DRV V26 ZZ はヘッド番号を示します。 1:ヘッド 1(奥) 2:ヘッド 2(手前)	HD ドライバ電圧 26V ±5% エラー	
B	3E	2	0B3E:09(ZZZZZZZZ)PCB LOADCELL AD  ZZZZZZZZ は、経路番号を示します。 1: 経路 1 2: 経路 2 : 8: 経路 8	ロードセル AD 基板の異常	

エラー番号	エラーレベル	エラー表示	原因	対処方法	
ヘッド					
D	0B	2	0D0B:YY(____ZZ)HD CONNECT ZZ はヘッド番号を示します。 1:ヘッド 1(奥) 2:ヘッド 2(手前)	ヘッドの接続異常	内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。 再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。
D	0C	2	0D0C:YY(____ZZ)HD THERMIS ZZ はヘッド番号を示します。 1:ヘッド 1(奥) 2:ヘッド 2(手前)	ヘッド温度エラー ヘッド接続確認で指定のヘッドの温度が不正値です。	
D	0D	2	0D0D:YY(____)HDC SPEED	ヘッド制御異常	
D	1C	2	0D1C:YY(____ZZ)HD BUSY ZZ はヘッド番号を示します。 1:ヘッド 1(奥) 2:ヘッド 2(手前)	プリントヘッドと通信ができません。	
D	1D	2	0D1D:YY(____ZZ)HD CMD ZZ はヘッド番号を示します。 1:ヘッド 1(奥) 2:ヘッド 2(手前)	プリントヘッドと通信ができません。	
D	1E	2	0D1E:YY(____ZZ)HD DRIVE HOT ZZ はヘッド番号を示します。 1:ヘッド 1(奥) 2:ヘッド 2(手前)	プリントヘッドが温度異常を検出しました。	
MDC Mode_Error					
C0	51	0	C051:00(ZZZZZZZZ)PRINT MODE ERROR(1)	プリント開始時に、プリント条件が作成されていません。	内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。 再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。
C0	52	0	C052:00(ZZZZZZZZ)PRINT MODE ERROR(2)	プリント開始時に、プリント準備が完了していません。	
C0	53	0	C053:00(ZZZZZZZZ)PRINT MODE ERROR(3)	プリント開始時に、プリント実行中ではありません。	
C0	54	0	C054:00(ZZZZZZZZ)PRINT MODE ERROR(4)	プリント開始時に、テストモード状態になっていません。	
C0	55	0	C055:00(ZZZZZZZZ)PRINT MODE ERROR(5)	プリント開始時に、プリントテストモードになっています。	

エラー番号	エラーレベル	エラー表示	原因	対処方法
MDC Connection_Error				
C1	01	0	C101:00(ZZZZZZZZ)Command Format ERROR	制御 PC と FW 間の通信異常
C1	02	0	C102:00(ZZZZZZZZ)Notify receive ERROR ZZZZZZZZ はコマンドコード(開発者向けの情報)を示します。	FW から処理結果を受信できません。
C1	03	0	C103:00(ZZZZZZZZ)Respons receive ERROR ZZZZZZZZ はコマンドコード(開発者向けの情報)を示します。	FW から応答がありません。
C1	04	0	C104:00(ZZZZZZZZ)Parameter read ERROR(1)	動作要求パラメータを受信できません。
C1	05	0	C105:00(ZZZZZZZZ)Parameter read ERROR(2)	動作要求パラメータを受信できません。
C1	06	0	C106:00(ZZZZZZZZ)Respons set ERROR	FW から不正パラメータ受信
C1	07	0	C107:00(ZZZZZZZZ)Notice Respons ERROR ZZZZZZZZ はコマンドコード(開発者向けの情報)を示します。	FW からエラー完了通知を受信
C1	10	2	C110:00(ZZZZZZZZ)Communication ERROR(MDL)	FW と制御 PC の接続エラー
C1	11	2	C111:00(ZZZZZZZZ)Communication ERROR(MRL)	FW と制御 PC の接続エラー
MDC Command_Error				
C2	01	0	C201:00(ZZZZZZZZ)MG Command ERROR	未定義 MG コマンド受信
内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。 再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。				
MDC Print_Error				
C3	01	2	C301:00(ZZZZZZZZ)File read ERROR	指定ファイルが読み込めません。
C3	02	0	C302:00(ZZZZZZZZ)Parameter is not set	動作パラメータが存在しません。
C3	03	0	C303:00(ZZZZZZZZ)Parameter illegal ERROR	動作パラメータ不正
内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。 再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。				

エラー番号		エラーレベル	エラー表示	原因	対処方法
C3	04	2	C304:00(ZZZZZZZZ)TIFF read ERROR	TIFF ファイル読み込み失敗	RIP ソフトウェアで作成したデータが壊れている可能性があります。出力対象機種や印刷条件を確認して、再度データを作成してください。
C3	05	2	C305:00(ZZZZZZZZ)Mask ERROR	マスク作成失敗	
C3	06	2	C306:00(ZZZZZZZZ)PSTUS file read ERROR	印刷条件値不正	
MDC Prm_Error					
C4	01	2	C401:00(ZZZZZZZZ)Control Data read ERROR	制御データ読み込みエラー	内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。
C4	02	2	C402:00(ZZZZZZZZ)Control Data download ERROR	制御データダウンロードエラー	
MDC Config_Error					
C8	01	2	C801:00(Z)Target does not exist Z は検出できなかった FW の番号を示します。 1~8:PEFW 9:IOFW	ターゲットが存在しません。	装置構成設定が正しくありません。販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。
C8	02	2	C802:00(Z)PCB composition ERROR Z は構成異常の FW の番号を示します。 1~8:PEFW 9:IOFW	装置構成エラー	
C8	03	2	C803:00(ZZZZZZZZ)Version ERROR	バージョンエラー	
MDC System_Error					
C9	01	2	C901:00(ZZZZZZZZ)Program ERROR	プログラムエラー	内蔵 PC の電源、本機主電源の順に電源をオフにして、しばらくしてから再度オンにしてください。再度表示される場合は、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。
C9	98	2	C998:00(ZZZZZZZZ)EXCEPTION(1)	予期しないエラー(例外以外)	
C9	99	2	C999:00(ZZZZZZZZ)EXCEPTION(2)	予期しないエラー(ソフトウェア例外)	

エラー 番号	エラー レベル	エラー表示	原因	対処方法
MDC FW_Error				
CA	01	2	CA01:00(ZZZZZZZZ)Calibration Value is Not Stable	キャリブレーション時の AD 値が一定時間安定 していません。
				内蔵 PC の電源、本機主電源 の順に電源をオフにして、し ばらくしてから再度オンにして ください。 再度表示される場合は、販売 店または弊社営業所、コール センターにお問い合わせくだ さい。

## MPC, QPrint 機能対比表

### 主要機能一覧

No.	機能	概要	実施タイミング例	QPrint	MPC
1	Cleaning	ノズル詰まりを復旧する	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノズル詰まりがある</li> </ul>	Tiger Mk II 取扱説明書 P.6-16	MPC for Tiger 操作ガイド P.27
2	Pattern Draw	ノズル状態を確認する	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノズル詰まりがある</li> </ul>	Tiger Mk II 取扱説明書 P.6-17	メニュー [QUICK MENU]
3	Offset / Bidirectional offsets	双方向調整値を確認 / 設定する	<ul style="list-style-type: none"> <li>粒状感がある</li> <li>細線が太くなっている</li> </ul>	Tiger Mk II 取扱説明書 P.6-18	メニュー [設定] - [双方向調整]
4	Color Bar	印刷中のノズル詰まりを抑制する	<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷中にノズル詰まりがある</li> <li>細線が安定しない</li> </ul>	Tiger Mk II 取扱説明書 P.6-21	メニュー [設定] - [プリント] - [カラーバー]
5	Feed Offset	ベルトフィード量を調整する	<ul style="list-style-type: none"> <li>送り縞がある</li> </ul>	Tiger Mk II 取扱説明書 P.6-24	[プリント] - [ジョブ状況] - [フィード補正值]ボタン
6	Advanced	MAPS 条件を設定する	<ul style="list-style-type: none"> <li>バンディングがある</li> <li>送り縞がある</li> </ul>	Tiger Mk II 取扱説明書 P.6-25	プリント条件設定
7	Auto cleaning	印刷中に自動でクリーニングする	<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷中にノズル詰まりがある</li> </ul>	Tiger Mk II 取扱説明書 P.6-27	MPC for Tiger 操作ガイド P.29
8	Belt heater	ベルト表面温度を調節する	<ul style="list-style-type: none"> <li>メディアが貼り付かない</li> </ul>	Tiger Mk II 取扱説明書 P.6-30	メニュー [設定] - [マシン] - [ベルトヒーター]
9	Pass / Layer	Pass / Layer の設定を設定する	<ul style="list-style-type: none"> <li>バンディングがある</li> <li>濃度が不足している</li> </ul>	Tiger Mk II 取扱説明書 P.6-31	プリント条件設定
10	Pre feed / Final feed	印刷前後のフィード量を設定する	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 スキャン目と 2 スキャン目間に送り縞がある</li> <li>印刷後の成果物を乾燥させたい</li> </ul>	Tiger Mk II 取扱説明書 P.6-32	メニュー [設定] - [プリント] - [プレフィード]/[乾燥フィード]
11	Print queue	Print queue に Print file を登録する	<ul style="list-style-type: none"> <li>無人で複数の Print file を印刷したい</li> </ul>	Tiger Mk II 取扱説明書 P.6-33	

## QPrint - MPC 機能対比一覧

### [Print]タブ画面

No.	QPrint メニュー		機能	MPC メニュー
1	Printing area	Width	Print file の幅が表示される	プリント条件画面
2		N.repeats	Print file の繰り返し数を選択する	
3		Height	Print file の出力長さを選択する	
4		Pos.X	Print 原点を選択する	プリント条件画面 [設定] - [メディア] - [メディア設定]
5	Image	Print file	Print file を選択する	[プリント] - [ジョブ一覧]
6		Test Draw	テスト作図パターンを Print file に適用する	[QUICK MENU] - [Test print]
7		Pattern	双方向調整パターンを選択する	[設定] - [双方向調整] - [XXXX パターン]
8		PatternDraw	選択された双方向調整パターンを Print file に適用する	
9		Adjust	AdjustmentTool で選択された調整パターンを Print file に適用する	[プリント] - [テストパターン] - [ServiceDraw]
10		ColorBar_Position	フラッシング条件を設定する _OFF / Both / Left	[設定] - [プリント] - [カラーバー]
11		ColorBar_Printing Level	フラッシング条件を設定する _Level 0 ~ 3	
12	Print quality	Pass	Pass 数を選択する	プリント条件画面
13		Layer	Layer 数を選択する	
14		Print Speed	印刷速度を選択する (Standard / Hispeed)	
15		Print Direction	印刷方向を選択する(双方向 / 単方向)	
16		Feed Offset	メディアの送り量を補正する	[プリント] - [ジョブ状況] - [フィード補正值ボタン]
17		Offset	双方向調整の着弾位置を補正する	[設定] - [双方向調整] - [双方向調整値]
18		NozzleRecovery	ノズルリカバリー機能(ON / OFF)	[設定] - [プリント] - [ノズルリカバリー]
19		Advanced	MAPS の設定をする	プリント条件画面
20	Start		印刷を開始する	プリント条件画面 [プリント] - ジョブ状況(再生ボタン)
21	End		印刷を終了する	[プリント] - ジョブ状況(停止ボタン)
22	Pause		印刷を一時停止する	[プリント] - ジョブ状況(一時停止ボタン)
23	Printheads light starting		ステーションエリアの LED を ON / OFF する	[設定] - [マシン] - [ライト On/Off]

No.	QPrint メニュー		機能	MPC メニュー
24	Ink compartment light starting		インクタンクトレーエリアの LED を ON / OFF する	[設定] - [マシン] - [ライト On/Off]
25	Forward Jog		Forward Jog を ON / OFF する	[QUICK MENU] - [フィード] [メンテナンス] - [フィード操作] - [フィード]
26	Reverse Jog		Reverse Jog を ON / OFF する	[メンテナンス] - [フィード操作] - [後方フィード]
27	Stop Final Feed		Final Feed を停止する	[プリント] - ジョブ状況(停止ボタン)
28	Printer	出力済み長さ 【単位: m】	出力済みの印刷長が表示される	[プリント] - ジョブ状況
29		印刷速度 【単位: sqm】	印刷速度が表示される【単位: sqm】	[プリント] - ジョブ状況(Real speed)
30		Last printed meters 【単位: m】	直前の Print file の出力距離が表示される	履歴メニュー
31	Clear Alarms		アラームクリアする	[SYSTEM ALARM] - [詳細]
32	ResetMachine		マシンのリセットをする	[システム] - [電源] - ※各種リセットメニュー
33	Alarms		アラームが表示される	[SYSTEM ALARM]
34	Cleaning	クリーニングレベル	クリーニングレベル(Soft / Normal / Hard / Powerful)を選択する	[QUICK MENU] - [クリーニング] [メンテナンス] - [クリーニング] - [クリーニング] または [パワフルクリーニング]
35		Cleaning	選択されたクリーニングレベルでクリーニングを実行する	
36	Inks		インクの残量が表示される	[INK STATUS]

L1	Printheads in stop position			[PRINT STATUS] - [詳細] - [マシンステータス] - [キャッピング] ※
L2	Printheads in parking position			[PRINT STATUS] - [詳細] - [マシンステータス] - [キャッピング] ※
L3	Plotter heater operation			[PRINT STATUS] - [詳細] - [マシンステータス] - [ベルトヒーター]
L4	Capped			[PRINT STATUS] - [詳細] - [マシンステータス] - [キャッピング] ※

※MPC はキャップ ON されているときのみ点灯します。

## [Print queue]タブ画面

MPC で、プリント中にジョブ一覧から次ジョブを選択すると、待機ジョブが登録されます。

No.	QPrint メニュー		機能	MPC メニュー
1	Printing area	Width	Print file の幅を表示する	プリント条件画面
2		N.repeats	Print file の繰り返し数を選択する	
3		Height	Print file の出力長さを選択する	
4		Pos.X	Print 原点を選択する	
5	Image	Print file	Print file を選択する	[プリント] - [ジョブ一覧]
6		Test Draw	テスト作図パターンを Print file に適用する	[QUICK MENU] - [Test print]
7	Print quality	Pass	Pass 数を選択する	プリント条件画面
8		Layer	Layer 数を選択する	
9		Print Speed	印刷速度を選択する (Standard / Hispeed)	
10		Print Direction	印刷方向を選択する(双方向 / 単方向)	
11		Advanced	MAPS の設定をする	プリント条件画面
12	履歴	Works	印刷履歴を表示する	[プリント] - [ジョブ履歴] [履歴] - [プリント]
13		Cleaning	クリーニングの実行履歴を表示する	[履歴] - [メンテナンス]
14		Emergencies	緊急停止の履歴を表示する	[履歴] - [アラーム]
15	履歴一覧		Works / Cleaning / Emergencies の履歴が表示される	[履歴]
16	Add		Print file を Queue に追加する	JOB 選択 - プリント条件画面 - [プリント]
17	Delete		Queue 一覧の選択された Print file を削除する	[プリント] - [待機ジョブ] - ジョブ選択(長押しまたは右クリック) - [削除]
18	Save		Queue 一覧の選択された Print file の印刷条件等を変更した場合に上書き処理する	[プリント] - [待機ジョブ] - ジョブ選択 - プリント条件画面
19	Queue 一覧		登録された Queue が表示される	[プリント] - [待機ジョブ]

[Machine]タブ画面

No.	QPrint メニュー		機能	MPC メニュー
1	Photocell	Folds photocell	シワ検知センサーを ON / OFF する	[設定] - [マシン] - [障害物センサー]
2	Auto Cleaning	In Printing	印刷中の AutoCleaning を設定する	[メンテナンス] - [オートメンテナンス] - [クリーニング(プリント中)]
3		Offline	待機中の AutoCleaning を設定する	[メンテナンス] - [オートメンテナンス] - [クリーニング(待機中)]
4	Pressing cylinder	Man / Auto	加圧ローラーを ON / OFF する	[設定] - [加圧ローラー] - [自動設定]
5	Reset machine	Start	マシンのリセットを開始する	[システム] - [電源] - ※各種リセットメニュー
6		Reset all machine cycle	全ての PLC サイクルをリセットする	
7		Reset alarm	PLC 起因のアラームをリセットする	
8	Belt washing	Man / Auto	ベルト洗浄の Manual / Auto を切り替える	[設定] - [洗浄ユニット] - [自動設定]
9		Manual up / down tank	洗浄タンクを Manual で上下させる	[設定] - [洗浄ユニット] - [洗浄タンク]
10		Manual enabling brush	洗浄ブラシを Manual で回転させる	[設定] - [洗浄ユニット] - [洗浄ブラシ]
11	Washing hopper	Pause time	給水バルブが閉じている時間を設定する	[設定] - [洗浄ユニット] - [洗浄水供給]
12		Charging time	給水バルブが開いている時間を設定する	
13		Water charge	給水動作の ON / OFF を設定する	
14	Belt jog	Forward Jog	Forward Jog を ON / OFF する	[QUICK MENU] - [フィード] [メンテナンス] - [フィード操作] - [フィード]
15		Reverse Jog	Reverse Jog を ON / OFF する	[メンテナンス] - [フィード操作] - [後方フィード]
16		Jog speed	Jog 速度を設定する	[メンテナンス] - [フィード操作] - [フィード速度]
17	Belt heater	Stop time	ベルトヒーターの停止時間を設定する	[設定] - [マシン] - [ベルトヒーター]
18		Heating	ベルトヒーターの出力を設定する	
19		Heater	ベルトヒーターを ON / OFF する	
20	Air recycle fans	Fans stop time	キャリッジ天井 FAN の動作停止時間を設定する	[設定] - [マシン] - [換気ファン]
21		ON / OFF Fans	キャリッジ天井 FAN を ON / OFF する	

No.	QPrint メニュー		機能	MPC メニュー
22	Head maintenance - placement	Start	キャリッジをメンテナンス位置に移動する	[メンテナンス] - [ユーザーメンテナンス] - [キャリッジ操作] - [メンテナンスポジション]
23		End	メンテナンス位置への移動中のキャリッジを停止する	
24	Winder - Unwinder	Winder	巻取装置とマシン本体との通信を ON / OFF する	[設定] - [マシン] - [巻き取り - 繰り出し]
25		Unwinder	繰出装置とマシン本体との通信を ON / OFF する	
26	Data	Heads height mm	ヘッドギャップを設定する	[設定] - [プリント] - [ヘッドギャップ]
27	Bidirectional offsets	600dpi Standard	600dpi Standard の双方向調整値を設定する	[設定] - [双方向調整] - [双方向調整値]
28		600dpi HiSpeed	600dpi HiSpeed の双方向調整値を設定する	
29		1200dpi Standard	1200dpi Standard の双方向調整値を設定する	
30		1200dpi HiSpeed	1200dpi HiSpeed の双方向調整値を設定する	
31	Feeds	Pre feed 【単位: mm】	印刷前フィードのフィード量、ON / OFF を設定する	[設定] - [プリント] - [プレフィード]
32		Final feed 【単位: m】	印刷後フィードのフィード量、ON / OFF を設定する	[設定] - [プリント] - [乾燥フィード]

# ML Tiger-1800B MK II MPC 操作ガイド

---

2019年12月

株式会社ミマキエンジニアリング  
389-0512 長野県東御市滋野乙 2182-3

---

D203477-10-26122019

